

令和 2 年 度

学 校 要 覧



沖縄県立 沖縄高等特別支援学校

〒904-2213 沖縄県うるま市字田場 1243 番地

T E L . (098) 973-1661 ・ 1671

F A X . (098) 974-1680

ホームページアドレス <http://www.okiko-sh.open.ed.jp/>

E-mail school@okiko-sh.open.ed.jp

校 訓

校訓制定 平成 11 年 10 月 22 日

沖縄高等養護学校校訓制定委員会

- ・希望・・・希望の実現をめざし、勉学にはげむ明朗・活発な人
- ・敬愛・・・広く友情を深め、自他ともに敬愛する心豊かな人
- ・自立・・・職業的・社会的自立をめざし、自らの人生を切り拓くたくましい人

キャッチフレーズ

いつでも希望をもち

自他ともに敬愛し

自立をめざす私たち

校章



色：外円および字は金
内円は真紅
葉は鶯色
葉脈は黄色
外円ふちは真紅

図案者 波照間 永鉦

校章のねがい

1. 外円は限りなく広がる宇宙と大地を表し
生徒たちの発展と希望を表す。
2. 内円は太陽のごとく燃ゆる情熱を表す。
3. 二枚の木の葉（校木のホルトの木の葉）は
○仲良く助け合って学ぶ姿
○葉脈は職業コース
○緑色は平和を表す

校歌

Moderato

おんなのやまを きたにみて さーえてはえる たばのちに
よものながめも か がやきて い ふう どう どう
そ びえー たー つ これぞ われらの ま
な ー びー やー よ

校歌

作詞 中村 準
作曲 嶺井 律子

一 恩納の岳を 北にみて
さえて映える 田場の地に
四方の眺めも 輝きて
威風堂々 そびえ立つ
これぞ我らの 学び舎よ

二 眼下の金武湾 見渡せば
大なる希望に 胸はずむ
真理を究め 体を練り
知性豊かに 技術みがく
力あふるる 意気高し

三 洋上はるか 東の
自立の道に 自信もち
堅き絆と 友情の
世界へ翔け いざ共に
互いの支援 永久にあれ

目 次

番号	項目	ページ
*	校訓及びキャッチフレーズ	表紙裏
*	校章・校章のねがい・校歌	*
1	学校沿革	1
2	学校経営の方針	8
3	学校教育目標	9
4	学校の教育目標を達成するための方針	9
5	本年度の重点目標	10
6	教育課程編成の基本方針	11
7	各教科等の指導の重点	12
8	交流及び共同学習の重点	18
9	生徒指導の重点	18
10	キャリア教育の重点	19
11	生涯学習への意欲を高める指導の重点	20
12	安全教育の重点	20
13	指導形態	21
14	授業日数及び授業時数の配当	22
15	日課表	23
16	特別活動の計画	24
17	職員構成及び担任・学級編成	25
18	市町村別生徒数	26
19	卒業生進路先決定者数等	27
20	年間行事計画	28
21	学校運営組織図及び校務分掌	32
22	学校保健計画	33
23	学校安全計画	34
24	寄宿舎運営	35
25	校地・校舎平面図	38
26	校舎配置図・校地校舎面積	39
27	歴代校長、教頭及び事務長名一覧	40
28	学校案内図	41
	校木・校花	裏表紙裏

1 学校沿革

平成2年度

- 10月18日 「沖縄県立高等学校等の設置に関する条例の一部を改正する条例」の公布により名称及び位置が決定される「沖縄県立沖縄高等養護学校」「具志川市宇田場」
- 11月1日 沖縄県立盲学校、聾学校及び養護学校学則の一部改正を受け、「沖縄県立沖縄高等養護学校」発足、設立準備室が県教育庁保健体育課内に設置される
初代校長 真栄城徳仁、教頭 大城正大、事務長 波照間永紘発令
- 1月17日 第1回入学選抜検査実施、受検生72名（～18日 於：県立教育センター）
- 1月19日 文部省初等中等教育局特殊教育課教科調査官大南英明氏来訪

平成3年度

- 4月1日 職員発令 教諭15名、養護教諭1名、実習助手5名、事務2名
寮母12名、学校栄養職員1名、調理員4名、用務員1名
- 4月8日 第1回入学式 入学生45名（男子27名 女子18名）
於：県立教育センター
- 5月10日 開校式典並びに開校祝賀会
- 5月11日 県立名護養護学校金武分校での授業開始
- 5月25日 PTA結成総会 PTA会長 田中寛氏、副会長 長嶺達男氏
- 9月12日 県立名護養護学校金武分校から本校への移転作業（～14日）
- 9月17日 新校舎への入校式
- 10月13日 第1回体育祭

平成4年度

- 4月1日 第2代校長 玉城義雄 他18名発令
- 4月8日 第2回入学式 入学生44名（男子21名 女子23名）
- 4月18日 文部省指定「実験学校」に指定される
- 9月8日 尚副知事本校視察
- 10月18日 第2回体育祭
- 11月8日 第2回生徒作品展示即売会
- 11月24日 2年生修学旅行（愛知県、東京都）（4泊5日）
- 12月7日 文部省初等中等教育局特殊教育課教科調査官吉田昌義氏来訪
- 2月8日 温室落成

平成5年度

- 4月1日 教頭 田中康一 他28名発令
- 4月8日 第3回入学式 入学生45名（男子29名 女子16名）
- 10月23日 第1回校内陸上競技大会（具志川市営陸上競技場）
- 11月28日 第5回沖縄県養護学校体育大会初参加
- 2月15日 学校視察 東京都教育庁指導部部長吉川英宏氏
課長大南英明氏 企画課長買手屋仁氏 経理係長服部登氏
- 2月18日 平成4・5・6年度文部省指定特殊教育実験学校2年次研究発表会
- 3月10日 第1回卒業式 卒業生41名（男子23名 女子18名）

平成6年度

- 4月1日 第3代校長 宮城弘典 事務長 宮良享 他16名発令
- 4月8日 第4回入学式 入学生43名（男子29名 女子14名）
- 1月27日 平成4・5・6年度文部省指定特殊教育実験学校3年次研究発表会
（参加者 県外41名 県内97名）

- 1月29日 第1回同窓会開催（ニュー三和会館）
 3月10日 第2回卒業式 卒業生39名（男子23名 女子16名）

平成7年度

- 4月1日 教頭 田仲康丈 他15名発令
 4月10日 第5回入学式 入学生45名（男子22名 女子23名）
 1月18日 寄宿舍教養講座「柔道」昇段・昇級試験、受験者全員合格
 （初段5名1級3名2級5名3級5名4級9名）
 2月13日 職業適性検査（本校にて3年生全員検査）
 3月4日 第1回沖縄県養護学校球技大会（サッカー優勝）
 3月8日 第3回卒業式 卒業生45名（男子29名 女子16名）

平成8年度

- 4月1日 第4代校長 仲田文雄 他14名発令
 4月9日 第6回入学式 入学生44名（男子27名 女子17名）
 3月8日 第4回卒業式 卒業生39名（男子25名 女子14名）

平成9年度

- 4月1日 事務長 又吉伸子 他21名発令
 4月8日 第7回入学式 入学生45名（男子28名 女子17名）
 5月15日 宮城県立小牛田高等養護学校との交流会
 7月4日 県指定職業自立推進重点校中間報告会
 11月15日 第10回全国スポーツ・レクリエーション大会開会式参加
 12月19日 沖縄県特殊教育諸学校進路指導研究大会発表又吉てる美さん
 12月21日 手をつなぐ育成会研究大会へ参加久保健太君・濱崎かおりさん
 3月10日 第5回卒業式 卒業生44名（男子21名女子23名）

平成10年度

- 4月1日 定期人事異動により職員20名発令
 4月8日 第8回入学式入学生41名（男子30名 女子11名）
 10月17日 友愛ピック茨城大会バスケットボール女子優勝
 11月12日 全特連沖縄大会 本校：分科会会場（高等部教育、進路指導）
 3月10日 第6回卒業式 卒業生36名（男子22名女子14名）

平成11年度

- 4月1日 教頭 松堂勝雄 他23名発令
 4月8日 第9回入学式 入学生41名（男子22名 女子19名）
 10月5日 友愛ピック島根大会金賞（立ち幅跳び、50M走）
 10月22日 校訓制定委員会校訓「希望（ゆめ）・敬愛・自立」制定
 1月28日 第三回職業自立連絡協議会「職業自立に向けた本校教育活動への提言」
 2月2日 3級ホームヘルパー資格取得（3年生2名）
 2月18日 創立10周年記念チャリティー&地域交流コンサート具志川市民劇場
 3月8日 特殊教育諸学校緑化コンクール特別賞受賞
 3月10日 第7回卒業式 卒業生44名（男子28名 女子16名）

平成12年度

- 4月1日 第5代校長 大濱克巳 事務長 金城洋子 他26名発令
 4月10日 第10回入学式 入学生40名（男子22名 女子18名）
 5月12日 創立10周年記念式、校訓碑除幕式及び祝賀会

- 10月27日 友愛ピック岐阜大会準優勝報告会バスケット選手8名
- 1月18日 平成13年度入学者合格発表40名（男21名、女19名）
- 2月17日 沖縄県学校ダンスフェスティバル参加「風の祈り」会長賞受賞
- 3月9日 第8回卒業式 卒業生38名（男28名 女10名）

平成13年度

- 4月1日 教頭 新川善昭 他19名発令
- 4月9日 第11回入学式 入学生40名（男子21名 女子19名）
- 7月15日 新同窓生歓迎スポーツ大会・懇親会（体育館）
- 8月2日 手をつなぐ育成会（福岡大会）3年太田健、2年比嘉幸恵体験発表
- 10月25日 全国障害者スポーツ大会（宮城県）
女子バスケット部準決勝進出、比嘉尚次（2年生）男子50M優勝
- 11月16日 第42回九州音楽教育研究大会（沖縄大会）で合同演奏（53名）
- 3月8日 第9回卒業式 卒業生40名（男21名 女19名）

平成14年度

- 4月1日 第6代校長 牛田勝己 事務長 田村晃 他18名発令
- 4月9日 第12回入学式 入学生40名（男子22名 女子18名）
- 9月15日 南極観測船「しらせ」隊員へ窯業作品贈呈
生徒代表（當間信輔、比嘉幸恵）
- 11月7日 全国障害者スポーツ大会（高知県）女子バスケット、男子卓球
- 2月8日 第28回沖縄県青少年科学作品展出展
- 2月15日 沖縄県学校ダンスフェスティバル会長賞受賞
知的障害者教育・福祉・就労研究大会（意見発表：佐久川沙織、澤岬司）
- 3月7日 第10回卒業式 卒業生40名（男22名 女18名）

平成15年度

- 4月1日 教頭 宮城進 他20名発令
- 4月8日 第13回入学式 入学生40名（男子20名 女子20名）
- 11月6日 全国障害者スポーツ大会サッカー部出発
- 2月27日 スペシャルオリックス長野大会フロアホッケー出場
- 3月5日 第11回卒業式 卒業生40名（男子21名 女子19名）

平成16年度

- 4月1日 第7代校長 當山昇 教頭 照屋成順 他21名発令
- 4月8日 第14回入学式 入学生40名（男子28名 女子12名）
- 9月12日 高等学校新名卓球選手権大会（仲田慎、屋比久博之、前原光）
- 9月18日 沖縄県空手道大会（與那嶺修司）
- 11月13日 第4回全国障害者スポーツ大会（菊池小百合、国場奈々美、下地亜理沙）
- 2月26日 スペシャルオリックス世界大会フロアホッケー銀メダル受賞
- 3月11日 第12回卒業式 卒業生37名（男子21名 女子16名）

平成17年度

- 4月1日 事務長 赤嶺創錦 他35名赴任
- 4月7日 第15回入学式 入学生40名（男子22名 女子18名）
- 5月28日 高校総体 陸上部・卓球部出場
- 8月18日 平成17年度沖縄県高等学校卓球選手権大会参加
- 11月5日 第5回全国障害者スポーツ大会ソフトボール・卓球出場
- 11月19日 県緑化コンクール準特選受賞

- 2月13日 沖縄県児童生徒等表彰（3年新垣里奈）
 3月10日 第13回卒業式 卒業生40名（男子20名 女子20名）

平成18年度

- 4月1日 第8代校長 塩浜康男 教頭 城間律子 他31名赴任
 4月7日 第16回入学式 入学生40名
 5月26日 高校総体（陸上部、卓球部参加）
 6月16日 九州高文連美術、工芸、書道、写真展 鹿児島大会（3年森佐和香参加）
 10月12日 全国障害者スポーツ大会兵庫大会（女子バレーボール部、卓球部）
 10月20日 沖縄都市緑化コンクール最優秀賞（沖縄県知事賞）受賞
 11月11日 第29回高校総合文化祭美術工芸部門優秀賞棚原美輝子
 3月9日 第14回卒業式 卒業生38名（男子27名 女子11名）

平成19年度

- 4月1日 定期人事異動により28名赴任
 4月9日 第17回入学式 入学生48名（男子30名 女子18名）
 6月16日 九州高文連美術、工芸、書道、写真展宮崎大会（3年棚原美輝子参加）
 7月18日 米軍車両本校校門へ侵入
 10月11日 全国障害者スポーツ大会男子ソフトボール部13名出場（秋田県）
 3月9日 第15回卒業式 卒業生37名（男子21名 女子16名）

平成20年度

- 4月1日 第9代校長 知花久則 事務長 安和守浩 他22名赴任
 4月7日 第18回入学式
 6月2日 県高校総合体育大会陸上出場（3年宮城達也2年石垣孝明、吉味雄作）
 6月9日 危険物取扱者丙種試験合格（3年永山和樹、幸地龍太郎）
 8月10日 うるま市ハーリー競争大会初参加（球技部）
 10月14日 全国障害者スポーツ大会陸上の部（3年平良仁美）
 3月6日 第16回卒業式 卒業生37名（男子19名、女子18名）

平成21年度

- 4月1日 県条例並びに沖縄県立特別支援学校管理規則の一部改正により
 学校の名称を「沖縄県立沖縄高等特別支援学校」に変更
 第10代校長 新垣ひろみ 教頭 仲村渠修 他25名赴任
 4月7日 第19回入学式
 4月13日 学校名変更に伴い、校歌の歌詞とメロディーの一部を変更
 4月19日 九州高文連美術・工芸、書道、写真展（大分大会）（3年宮城修一朗）
 10月8日 全国障害者スポーツ大会（新潟大会）（3年普天間優名3年赤嶺良太）
 10月28日 沖縄県緑化コンクール「学校環境緑化の部」特選（県知事賞）受賞
 1月29日 平成22年度入学志願者選抜検査合格発表（分教室初の合格者）
 合格者：本校45名 南風原分教室9名 中農分教室8名
 3月5日 第17回卒業式 卒業生48名（男子30名 女子18名）

平成22年度

- 4月1日 県立南風原高等学校と県立中部農林高等学校に本校分教室設置
 （南風原分教室と中部農林分教室に各1教室）
 定期人事異動により36名赴任
 4月7日 第20回入学式 本校45名 南風原分教室9名 中農分教室8名

- 10月23日 全国障害者スポーツ大会ゆめ半島千葉大会 陸上、卓球、水泳に出場
 10月20日 創立20周年記念式典・祝賀会
 3月4日 第18回卒業式 卒業生42名（男子21名 女子21名）

平成23年度

- 4月1日 第11代校長 中石直木 教頭 金城馨 他42名赴任
 4月7日 第21回入学式 本校45名 南風原分教室10名 中農分教室10名
 5月15日 全国障害者スポーツ大会知的障害者サッカー競技
 九州ブロック地区予選会（宮崎県）ブルーシーサー優勝
 6月19日 全国障害者スポーツ大会知的障害者女子バスケットボール競技
 九州ブロック地区予選会（宮崎県）ちゅらさん優勝
 10月18日 沖縄県教育委員会指定グループ研究公開授業
 10月22日 全国障害者スポーツ大会山口大会男子サッカー第3位
 12月11日 園芸コース新品種コリウス売上金を震災復興義援金として寄付
 3月9日 第19回卒業式 卒業生44名（男子28名 女子16名）

平成24年度

- 4月1日 第12代校長 與那覇広次 他39名赴任
 4月9日 第22回入学式 本校45名 南風原分教室10名 中農分教室10名
 6月16日 全国高校野球選手権大会沖縄大会に中部農林高校野球部選手として
 中部農林分教室3年の照屋陽が出場
 7月14日 県障害者技能競技大会パソコンデータ入力銅賞：伊佐大輔
 10月11日 全国障害者スポーツ大会出場：女子バスケットボール、水泳、卓球
 10月26日 南風原分教室多目的教室・実習棟竣工
 3月8日 第20回卒業式 卒業生58名（男子35名、女子23名）

平成25年度

- 4月1日 教頭 平良浩希 他37名赴任
 4月8日 第23回入学式 本校45名 南風原分教室10名 中農分教室10名
 5月31日 県高校総合体育大会出場（水泳・卓球）
 5月15日 県福祉保健部訪問 九州サッカー大会優勝報告
 5月30日 入学希望者への寄宿舍体験入舎
 11月8日 沖縄県高等学校総合文化祭舞台発表 南風原分教室
 11月13日 県高校新名体育大会卓球団体県ベスト8
 3月7日 第21回卒業式 卒業生43名（男子26名 女子17名）

平成26年度

- 4月1日 教頭 大城麻紀子 他30名赴任 ※教頭2人制となる
 県立陽明高等学校に本校分教室設置（陽明分教室 1教室）
 4月7日 第24回入学式 入学生75名（男子47名 女子28名）
 本校45名、中部農林分教室、南風原分教室、陽明分教室各10名
 5月25日 全国障害者スポーツ大会バスケットボール九州地区予選優勝
 5月31日 県高校総合体育大会出場（卓球・水泳）
 7月12日 沖縄県障害者技能競技大会
 オフィスアシスタント競技金賞（金城龍）
 喫茶サービス競技金賞（比嘉美晴）
 11月2日 全国障害者スポーツ大会（長崎県）卓球、バスケットボール出場
 11月12日 手作り弁当コンテスト（主催コープおきなわ）
 準グランプリ受賞（中農分教室赤嶺良太、玉城響）

- 1 1月21日 全国障害者技能競技大会（愛知県）出場し努力賞受賞
- 1 1月23日 沖縄県特別支援学校体育大会
大会新記録：女子400MR、男子ソフトボール投げ、女子走り高跳び
- 1月12日 日本障害者選手権水泳競技大会（千葉県）
25M平泳ぎ2位、50M平泳ぎ3位（南風原分教室上原ひかり）
- 2月11日 沖縄児童生徒書初め展高校の部金賞5名（南風原分教室）
- 3月6日 第22回卒業式 卒業生58名（男子32名、女子26名）

平成27年度

- 4月1日 第13代校長 比嘉浩、教頭 新屋敷誠 他40名赴任
- 4月7日 第25回入学式 入学生75名（男子53名、女子22名）
本校45名、中部農林分教室・南風原分教室・陽明分教室各10名
- 7月9日 日本漢字能力検定
合格者 2級伊佐泉美（3年） 準2級伊佐美波、玉城和典（3年）
- 10月23日 全国障害者スポーツ大会（和歌山県～25日）
陸上、卓球、サッカー、バスケット女子に出場
- 11月11日 平成26・27年度沖縄県教育委員会研究指定校研究発表会
- 12月11日 第44回沖縄県特別支援教育研究大会 会場：本校
- 2月5日 県児童生徒表彰【他の児童生徒の模範部門】備瀬遥（南風原分教室）
- 2月9日 特別支援学校技能プレ検定開催（本校体育館）
- 2月12日 全沖縄児童生徒書き初め展金賞桃原萌
- 2月29日 日本漢字能力検定合格者2級玉城和典（3年）
- 3月11日 第23回卒業式 卒業生63名（男子36名、女子27名）

平成28年度

- 4月1日 教頭 安里吉実、事務長 小渡靖 他35名赴任
- 4月7日 平第26回入学式 入学生74名（男子43名、女子31名）
本校44名、中部農林分教室、南風原分教室、陽明分教室各10名
- 5月28日 県高校総体レスリング競技2位仲程生龍
- 8月22日 児童・生徒の平和メッセージ作文の部：最優秀賞 知名敏希
- 10月29日 県高等学校新人体育大会レスリング1位：仲程生龍（九州大会5位）
- 12月16日 第45回沖縄県特別支援教育研究大会 会場：本校
- 3月10日 第24回卒業式 卒業生75名（男子47名、女子28名）

平成29年度

- 4月1日 中部農林、南風原、陽明の各分教室が高校併設高等支援学校として開校
定期人事異動により20名赴任 ※教頭1人制となる
- 4月7日 第27回入学式 入学生45名（男子30名、女子15名）
- 5月26日 県高校総体出場（卓球、バドミントン）
- 5月28日 全日本学校関係緑化コンクール特選 文部科学大臣賞受賞
- 7月22日 地方アビリンピック大会 金賞：オフィスアシスタント
- 2月2日 特別支援学校体育連盟駅伝大会Aチーム優勝、区間1位3名
- 3月9日 第25回卒業式（男子34名、女子10名 計44名）
校門前押しボタン式信号機設置・横断歩道移設完成式典

平成30年度

- 4月1日 第14代校長 安里吉実、教頭 下地靖子、事務長 玉城整 他23名赴任
- 4月9日 第28回入学式 入学生45名（男子31名、女子14名）
- 9月 児童・生徒の平和メッセージ詩の部：最優秀賞 外當わかな

- 10月 全琉小・中・高校図画・作文・書道コンクール
 図画の部最優秀賞（安里学） 韻文の部最優秀賞（池田心咲）
 おきなわの観光絵画コンクール審査員特別賞（名嘉眞脩介）
- 10月13日 全国障害者スポーツ大会「福井しあわせ元気大会」出場
- 12月 3日 全国アビリンピック大会 木工・喫茶サービス出場
- 12月17日 第22回高校生美ら産フェア展示即売会参加
- 12月 第25回全国特別支援学校文化祭
 全国特別支援学校知的障害教育校長会長賞（比嘉華乃）
 第64回青少年読書感想文全国コンクール
 特別支援学校支部最優秀賞（野邊瑠花）
- 1月 6日 第13回うるま市「ありがとうの手紙」作文コンクール金賞國場夢香
- 1月31日 全国高等学校家庭科食物調理技術検定合格者4級（野崎剣志）
- 2月 第57回全沖縄児童生徒書き初め展最優秀賞（比嘉華乃）
- 2月 1日 特別支援学校体育連盟駅伝大会
 （Aチーム優勝 区間1位：比嘉亜夢、区間新）
- 3月 8日 第26回卒業式 卒業生44名（男子26名、女子18名）

平成31年度・令和元年度

- 4月 1日 定期人事異動により26名赴任
- 4月 9日 第29回入学式 入学生45名（男子28名、女子17名）
- 5月 1日 「平成」から「令和」へ改元
- 6月 2日 県高校総体出場（卓球：石川弓栞）
- 7月29日 中学3年生の本校進学希望者による体験入舎（～30日）
- 9月28日 第19回体育祭
- 11月 1日 開校記念日
- 11月15日 第23回高校生美ら産フェア展示即売会参加（～17日迄）
 第38回アビリンピック大会 喫茶サービス：赤平菜々美（努力賞）
- 12月 5日 キャリア教育・就労支援発表会
- 12月 8日 第29回沖高特祭
- 12月16日 企業向け学校見学会
- 2月 4日 2学年修学旅行（～7日東京都・千葉県・新潟県）
- 2月 7日 特別支援学校体育連盟駅伝大会（区間1位：東江康孝、飯田優希）
- 2月16日 第5回全国知的障害特別支援学校高等部サッカー選手権第4位
- 3月 4日 新型コロナウイルス感染防止のため県立学校臨時休業
- 3月10日 第27回卒業式 卒業生44名（男子30名、女子14名）
- 3月16日 学校再開
- 3月24日 令和元年度修了式・離任式

令和2年度

- 4月 1日 第15代校長 渡久地直哉、教頭 稲田洋一、事務長 新屋秀樹 他33名赴任
- 4月 7日 新型コロナウイルス感染防止のため県立学校臨時休業
- 5月21日 学校再開 令和2年度就任式・一学期始業式
 第30回入学式 入学生45名（男子34名、女子11名）

2 令和2年度の学校経営の方針

- 生徒の実態
- 保護者の願い
- 教師の願い
- 地域社会の期待
- 社会・経済情勢

学校の教育目標

生徒一人一人の特性等を最大限に発揮させ、将来の職業的・社会的自立を図り、働く喜びと誇りを持ち他ともに敬愛する心豊かな人間の育成をめざす。

めざす生徒像【明(明るく)元(元気)素(素直)】

- 1 健康で明るく、逞しく、心豊かな人
- 2 我慢する心を持ち、最後までやり抜く人
- 3 自分で考え、自信をもって行動できる人
- 4 楽しく働き、社会に貢献できる人

- 校訓
希望(ゆめ)・敬愛・自立
- 沖縄県教育施策
- 教育基本法
- 学習指導要領

学校経営の基本姿勢

- 1 将来の職業的自立を目指した教育を行うことにより、生徒の自己実現と社会参加・自立を促進し、社会に貢献できる人材を育成する学校
- 2 保護者が信頼し、我が子の社会自立を託せる学校
- 3 教職員が個々の特性を発揮するやりがいのある学校
- 4 地域社会に開かれ、説明責任を果たせる学校

教育方針

- 1 教師自らが人権感覚を磨き、生徒一人一人を大切に、豊かな人間性を育む教育活動を行う。
- 2 「個別的教育支援計画」及び「個別の指導計画」の活用を図り、生徒一人一人の教育的ニーズに基づく教育実践を行う。
- 3 就労技術科への完全移行を踏まえ、一人一人の社会的・職業的自立に向けて必要な基盤となる能力や態度(ライフスキル)を育み、キャリア発達を促す「キャリア教育」を実践する。
- 4 寄宿舎等の集団生活を通して、人間相互の関係や規律を理解させ、豊かな心を育む生徒指導の充実を図る。
- 5 たくましく生きるため、自ら体力づくりに勤しむ生徒の育成を図る。
- 6 社会自立に必要な身辺整理や清潔な身なり、時間励行などの習慣習得をめざす寄宿舎教育を行う。
- 7 あらゆる場を通して、生徒の自尊感情や自己肯定感及び自己有用感の高揚を促し、自信を生み出す指導を行う。
- 8 実践を重視した磨きあい、支え合う研修づくりに努め、教職員の専門性や資質の向上を図る。

経営方針

- 1 全職員の積極的な経営参画の下で、組織体としての学舎協力体制づくりを確立する。
- 2 授業の充実を図り、保護者や地域社会の期待に応える教育実践を行う。
- 3 安全・安心な教育活動のため、安全教育の推進と安全管理の徹底を図る。
- 4 校内の支援体制を充実させると共に、保護者や地域、関連機関と連携して地域のセンター的役割を遂行し、「信頼される学校づくり」を進める。
- 5 全ての教育活動を通してライフスキルを定着し、高める指導を工夫する。
- 6 地域・関係諸機関との連携を密にし、PDCAサイクルに基づく開かれた学校づくりを推進する。
- 7 快適な学校生活が送れるよう施設・環境の充実を図る。
- 8 教育公務員としての自覚や誇りを保持し、服務規律の遵守を徹底する。

本年度の重点目標

- 1 一般就労の推進と3年生全員の進路決定
- 2 就労技術科への移行を踏まえ、ライフスキル定着のための取り組みの推進
- 3 平成31年度からの「就労技術科」への完全移行に伴い、教育課程編成及び施設設備整備の積極的な推進
- 4 個別的教育支援計画及び個別の指導計画を踏まえ、生徒の実態や障害の状況に応じて、基礎的環境の整備及び合理的な配慮に努めた教育実践の推進
- 5 本校及び併設校の高等支援学校、本庁との協力体制の確立
- 6 保護者及び学舎連携のもと、5S(しつけ、整理整頓、清掃、清潔)の確立
- 7 性教育の充実及び保護者・関係機関との協力体制の構築

指導の重点

- 1 職業的自立・社会参加を目指し「生きる力」を育成する。
- 2 コミュニケーション力を育み対人関係の構築を図る。
- 3 個性の発見に努め、余暇活動の充実を図る。
- 4 就労に耐えうる体力づくりを推進する。
- 5 生活習慣の確立と金銭感覚の育成を図る。
- 6 綿密な計画の下に、個に応じた授業実践を行う。
- 7 将来の生き方と結びついた性教育の確立を図る。

経営の重点

- 1 学部、寄宿舎、PTAの協働体制の確立を図り、学校経営の効果的運営と共に、家庭教育の充実を推進する。
- 2 特別支援学校技能検定等に積極的に参加させ、生徒の自己肯定感の向上を図る。
- 3 記録会の継続等、全体マラソンの取り組みの充実を図る。
- 4 安全教育・危機管理教育の実施と点検活動の充実を図る。
- 5 導入された教育支援システムの活用を図り、校務処理の効率化を図る。
- 6 性教育の充実、深化を図る。
- 7 諸機関と有機的な連携を図り、進路決定の支援に繋げる。

3 学校教育目標

本校の教育は、生徒一人一人の特性等を最大限に発揮させ、将来の職業的・社会的自立を図り、働く喜びと誇りを持ち自他ともに敬愛する心豊かな人間の育成をめざす。

《めざす生徒像》＜明(明るく)元(元気)素(素直)＞

- 健康で明るく、逞しく、心豊かな人
- 我慢する心を持ち、最後までやり抜く人
- 自分で考え、自信をもって行動できる人
- 楽しく働き、社会に貢献できる人

《めざす学校像》

- 生徒の人権を尊重し、卒業後の人生を見据えた教育を行う学校
- 生徒の職業的・社会的自立を目指した教育活動を行う学校
- 四季をとおして「花と緑」に包まれ、清新でよく整備された環境と活気に満ちた学校
- 地域に開かれると共に、保護者の協力と信頼を得られる学校

《めざす教職員像》

- 生徒の可能性を信じ、授業実践に真剣に取り組む教職員
- 教育専門家として自信と誇りを持ち、常に創意工夫を忘れず研修に取り組む教職員
- 地域や保護者とともに協働し、生徒の人生を共に考える教職員
- 教育公務員としての自覚と他者への奉仕精神を持ち、自ら資質向上に努めるとともに、広い視野で学校経営に参画する教職員

《具体的目標》

- (1) 健康維持と体力の増進を図り、明るく、強く生きぬく人間を育成する。
- (2) 逞しく我慢強い心を育て、最後までやりぬく人間を育成する。
- (3) 学習及び集団生活をとおして生きる力を育むとともに、社会生活への理解を深め、自立できる人間を育成する。
- (4) 勤労を尊ぶ態度を養い、職業人として、社会人として「自分は何が貢献できるか」という意識を持ち続ける人間を育む。
- (5) 就労に必要な知識・技能・態度等を習得し、社会に貢献できる人間を育成する。

4 学校の教育目標を達成するための方針

本校は、沖縄県教育委員会の掲げる「教育の目標」の達成を基本として、知的障害の比較的軽度の生徒を対象に、一人一人の障害や特性等に応じて職業教育を中心とした教育を行い、人格の形成と将来の職業自立に必要な知識・技能・態度等を養うと共に、基本的な生活習慣の形成をとおして社会自立できる人間の育成をめざす。

そのためには、常に、学校の教育目標の具現化に努め、学年及び学級の教育目標や方針及び寄宿舎の生活目標を明確にし、生徒の人格尊重を基本に、教職員が一体となって保護者や地域社会及び関係機関等との連携の下、効果的な教育活動を展開する。

- (1) 「生きる力」を育み、個に応じた授業実践の推進

- 学校の教育活動全体を通して、生徒一人一人の実態を把握し、それに基づく個別の指導課題を明確化したうえで、個別の教育支援計画や個別の指導計画等を作成し、それを授業実践で具現化し、展開する。
- (2) 「合理的配慮」として、個別の教育支援計画や個別の指導計画に対応した柔軟な教育課程の編成や一人一人の状態に応じた教材等の確保（デジタル教材、ICT 機器等の利用）、生活能力や職業能力を育めるよう配慮する。
 - (3) 職員の共通理解による生徒指導の徹底
全教職員が共通認識のもと、生徒の実態に応じた指導にあたり、問題行動を適切に受けとめて指導し、一人一人の生徒の望ましい生活態度の育成を図る。
 - (4) 職業教育及び進路指導の充実
個々の能力・適性等に応じた職業教育及び進路指導を行い、進路決定につなげる。
 - (5) 寄宿舎における指導の充実
将来の社会自立に必要な基本的生活習慣の確立、知識や教養の習得に努めるとともに、卒業後の豊かな生活を目指した余暇活動の指導を充実させる。
 - (6) 健康・安全教育を徹底し、自ら健康や安全を守る生徒の育成
日常の教育活動の中で、学舎連携して健康・安全の指導を十分行うとともに施設・設備等の安全点検を行い、危機管理教育の充実に努める。
 - (7) 学習環境の整備・充実
教育課程の実施に必要な施設・設備の整備・充実に図り、安全で楽しく学べる学習環境づくりに努める。
 - (8) 校内研究・研修活動の充実
軽度知的障害のある生徒への指導の専門性を高めるため、全職員が研究テーマを設定し、授業の改善・充実にめざした研究・研修体制を推進する。
 - (9) 開かれた学校づくりの推進
PTA活動の強化に努めるとともに、沖高特祭等の学校行事、スポーツ、ボランティア活動及び各文化活動への参加をととして、地域社会との交流活動を推進する。

5 本年度の重点目標

- (1) 一般就労の推進と3年生全員の進路決定
- (2) 就労技術科への移行を踏まえ、ライフスキル定着のための取り組みの推進
- (3) 専門学科「就労技術科」への完全移行に伴い、教育課程編成及び施設設備の整備の積極的な推進
- (4) 個別の教育支援計画及び個別の指導計画を踏まえ、生徒の実態や障害の状況に応じて、基礎的環境の整備及び合理的な配慮に努めた教育実践の推進
- (5) 保護者及び学舎連携のもと、5S（しつけ、整理整頓、清掃、清潔）の確立
- (6) 性教育の充実及び保護者・関係機関との協力体制の構築

6 教育課程編成の基本方針

本校の教育目標である職業的・社会的自立を図ることを目的として、次の事項に留意して編成する。

- (1) 専門学科に関する教科である「就労技術」の時間数を確保する。
職業自立に必要な「基礎的・基本的事項」及び各コースに必要な知識・技能の向上を図るため、2・3学年をコース制とし、2年間をとおして時数の確保に努め、段階的な指導内容の深化を図る。
- (2) 作業種目を通して、就業に必要不可欠な「あいさつ」「服装」「確認」「後片づけ」「報・連・相」等の指導を徹底する。
- (3) 進路の選択肢を広げるために「ハウスクリーニング」「ビルメンテナンス」「流通・サービス」「介護アシスタント」等の選択作業種目の授業内容を充実させる。
- (4) 部活動の時間確保に努める。
- (5) 道德の全体計画を策定し、社会生活に必要な道德心の涵養にあらゆる機会を捉えて実践する。
- (6) 就業体験は、その趣旨を徹底し運営を充実させつつ、年2回（3年生は3回）、2週間ずつ実施する。
- (7) 体育学習やその他のスポーツ活動を通じて集団活動のあり方やルールを学び、各種の運動を通して健康の維持増進と体力の向上を図る。
- (8) 各教科を通して、生徒が学習の見通しを立て（仮説）、学習したことを振り返る（評価）、自ら課題を見つけ克服する（改善）システムを取り入れる。
- (9) 各教科を通して個性の発見に努め、それを伸ばし、自信につなげるように取り組む。
- (10) 各種検定、資格取得の取り組みを強化し、キャリア教育の充実に資する。
- (11) 「総合的な学習の時間」を通して学び方やものの考え方を身に付け、将来に渡って生きる力を育むように工夫する。
- (12) 各教科を通して、将来の社会生活における基礎・基本的知識が確実に身に付くよう、教材・教具について創意工夫する。
- (13) コンピュータ等の情報機器の活用を推進した情報教育を充実させるとともに、情報モラルを身に付けコンピュータや情報通信ネットワークなどの情報手段を適切かつ実践的、主体的な活用を促す。
- (14) 学校図書室を計画的に利用しその機能充実を図り、読書量を高める指導を強化するとともに、生徒の主体的、意欲的な読書活動及び言語活動の充実を図る。
- (15) 実験・実習にあたっては教材を精選するとともに、安全や保健管理に十分留意する。
- (16) 教育活動全体を通して言語に対する関心や理解を深めさせると共に、言語に関する能力の育成を図る上で必要な言語環境を整える。
- (17) 性教育に関する組織及び企画力を備えた指導体制の確立を図る。
- (18) 交流及び共同学習や校外での販売学習等を通して、他校の高校生や地域の方々とのかかわりなど、生徒のソーシャルスキルの向上を図る。

7 各教科等の指導の重点

「1」各教科の目標及び内容

① 国 語

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で理解し表現する資質・能力を育成する。

ア 話し手の意図や気持ちを考え、内容を正しく理解する態度を身に付ける。

イ 文書の目的や意図に応じて、内容を正しく理解する態度を身に付ける。

ウ 経験したこと、感じたこと、考えたことを話したり、正しく文章に書き表したりすることができる。

エ ことばのはたらきを理解し、国語に対する興味・関心を深める。

② 社 会

社会的な見方・考え方を働かせ、社会的事情について関心をもち、具体的に考察する活動を通して、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の形成者に必要な公民としての資質・能力の基礎を育成する。また、成年年齢 18 歳引き下げに対応できるよう選挙権や各種契約等の消費者教育の充実を図る。

ア 個人と社会の関係が分かり、社会の一員としての自覚をもつ。

イ 地図や各種の資料などを活用し、我が国のいろいろな地域の自然や生活の様子を理解し、社会の変化や伝統を知る。

ウ 郷土や国の文化・歴史を通して、国際社会における日本の地域的特色や役割を理解する。

エ 政治、経済、文化などの社会的事象や情報メディアなどに興味や関心を持ち、生産、消費などの経済活動に関する基本的な事柄を理解する。

オ 公共施設や公共物などの働きについての理解を深め、それらを適切に利用する。

カ 社会の慣習、生活に関係の深い法律や制度を知り、必要に応じて生活に生かす。

③ 数 学

数学的な見方・考え方を働かせ、数学的活動を通して、数学的に考える資質・能力を育成する。

ア 生活に必要な基礎的計算処理能力を高める。

イ 長さ、重さ、量等の単位の間接関係を理解し、いろいろな物を測定する。

ウ 時間の表現や単位関係、計算方法を理解し、行動の見通しをもつ。

エ 基本的な図形の種類や特徴、資料等を表やグラフにすることなどを理解し、生活の中で活用する。

オ 金銭の取扱いについて学び、様々な料金の支払いができるようになる。

④ 理 科

自然に親しみ、理科の見方・考え方を働かせ、見通しをもって、観察、実験を行うことなどを通して、自然の事物・現象についての問題を科学的に解決するために必要な資質・能力を養う。

ア 人の体の主な仕組みや働き、生命の連続性や生命を尊重する態度を養う。

イ 健康と環境のかかわりについて関心をもつ。

ウ 身の周りの物質やその性質について理解し、観察、実験などに関する初歩的な技能を身に付ける。

エ 自然の事物・現象についての理解を図るとともに、学んだことを主体的に生活に生かそうとする態度を養う。

⑤ 音楽

表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と豊かに関わる資質・能力を育てる。

ア 表現活動についての知識や技能を得たり生かしたりしながら、創意工夫して表現する。

イ 鑑賞活動を通して、曲想及びその変化と音楽の構造とその関わりについて知識を得る。また、自分なりに曲全体を味わって聴く。

⑥ 美術

表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、造形的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の美術や美術文化と豊かに関わる資質・能力を育てる。

ア 材料や用具の特性の生かし方などを身に付け、意図に応じて工夫し心豊かに表現する。

イ 美術や自然、優れた造形品を鑑賞し、生活を美しく豊かにする美術の働きや美術文化について考えるなどして、見方や感じ方を広げる。

⑦ 保健体育

体育や保健の見方・考え方を働かせ、課題を発見し、合理的・計画的な解決に向けた主体的・協働的な学習過程を通して、心と体を一体として捉え、生涯にわたって心身の健康を保持するための資質・能力を育てる。

ア 各種の運動の楽しさや喜びを味わい、心身の発育・発達、個人生活に必要な健康・安全に関する理解を深め、目的に応じた技能を身に付ける。

イ 生涯にわたって継続して運動に親しむことや、健康の保持増進と体力の向上を目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。

ウ 各種の運動における多様な経験を通して、仲間と協力し、きまりやルール、マナーを守り、安全を確保して自主的に運動する態度を養う。

⑧ 家庭

生活の営みに係る見方・考え方を働かせ、衣食住などに関する実践的・体験的な学習活動を通して、よりよい生活の実現に向けて工夫する資質・能力を育成することを目指す。

ア 家族や自分の役割に対して理解し、生活の自立に必要な家族・家庭・衣食住・消費や環境等についての基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付けるようにする。

イ 防犯・契約・消費者保護の仕組みに関する内容など、基本的な対応の仕方等についても学び、自立して行動できることを目指す。

ウ 家族や地域の人々とのやりとりを通して、よりよい生活の実現に向けて、生活を工夫し考えようとする実践的な態度を養う。

⑨ 情 報

情報に関する科学的な見方・考え方を働かせ、身近にある情報機器の操作の習得を図りながら、問題の解決を行う学習活動を通して、問題を知り、問題の解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に活用し、情報社会に主体的に参画するための資質・能力を育成する。

ア 日常生活の中で情報やコンピュータ等の情報機器が果たしている役割を知り、それらの活用に関心をもつ。

イ コンピュータ等の情報機器の扱い方が分かり、操作する。

ウ 情報の取り扱いに関するきまりやマナーを理解する。

「2」専門学科に関する教科・科目の目標及び内容

① 就労技術（学校設定教科）

勤労の意義を理解し、職業生活に必要な基礎的・基本的な能力及び技術を高めるとともに、各教科や就業体験等を通して職業人として必要とされる知識や技能の習得を図り、自己の職業に対する適性を知る力を育む。

ア 働くことの意義について理解を進め、積極的に作業や実習に取り組み、職場に必要な態度を身に付ける。

イ 道具や機械の基本的な仕組み、操作などを理解し、材料や製品の管理を行い、安全や衛生に気を付けながら作業や実習をする。

ウ 作業の工程を理解し、自分の分担に責任を持ち、他の者と協力して作業や実習をする。

エ 職業生活に必要な実地的な知識を習得する。

オ 就業体験を通して、職業生活に必要な事柄を理解する。

カ 職業生活に必要な健康管理や余暇の計画的な過ごし方についての理解を進める。

（1）ハウスクリーニング

職場におけるハウスクリーニングに必要性和意義を理解し、職業生活の心構えと実践的な態度を育てる。

ア ハウスクリーニングの清掃用具を用いて基本作業の技術を身に付ける。

イ 共同作業を通して自分の分担に責任をもち、他者と協力して作業する態度を身に付ける。

ウ 安全や衛生に気をつけながら清掃作業を行い、忍耐強く作業できる態度を身に付ける。

（2）就労基礎

職業的自立に向けて、企業等での就労において必要となる知識・技能・態度等の基礎、コミュニケーション能力の育成等の能力を育てる。

ア 職場において良好な人間関係を築き、職業人として適切な判断・行動ができるよう、コミュニケーション能力の向上を図る。（1分間スピーチや社訓朗読等の読み上げ）

イ 身だしなみや話し方聴き方、電話応対等のビジネスマナーにおける基礎的知識や態度の習得を図る。

② 家 政

生活の営みに係る見方・考え方を働かせ、衣食住などに関する実践的・体験的な学習活動を通し

て、よりよい生活の実現に向けて工夫する資質・能力を育成する。

(1) クリーニングコース

クリーニングの見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、クリーニングを通じ、公衆衛生の向上に寄与する職業人として必要な資質・能力を育成する。

ア クリーニング機器や装置に関する知識と技術を習得し、安全に実習する態度を身に付ける。

イ クリーニングを通して公衆衛生の向上に寄与する能力と態度を育てるとともに、責任感や忍耐力を身に付ける。

(2) 縫製

縫製に関する基礎的・基本的な知識と技術を習得し、職業自立に必要な能力と実践的な態度を育てる。

ア 製品製作を通して、製作に必要な基礎的・基本的な知識や技術を習得し、縫製への興味関心を高めるとともに責任感や忍耐力を身に付ける。

イ 職業用ミシンや家庭用ミシン等の操作に必要な知識と技術を習得し、安全に実習する態度を身に付ける。

③ 農業

農園芸の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習を行うことを通して、地域や社会の健全で持続可能な発展に寄与する職業人として必要な資質・能力を育てる。

(1) 農園芸コース

農園芸に関する基礎的・基本的な知識と関連する技術を身に付けるとともに、職業人として必要な豊かな人間性を育み、社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を育てる。

ア 農園芸についての興味・関心を高め、野菜や草花、果樹等の栽培に関する基礎的・基本的な知識と技術を習得する。

イ 農機具や簡単な機械の操作並びに施設の利用と管理に必要な知識と技術を習得し、安全に実習する態度を身に付ける。

(2) グリーンインテリア

園芸に関する基礎的・基本的な知識と技能を習得するとともに、栽培した植物を生活の中に取り入れ、楽しむ気持ちや態度及び就労意欲を育てる。

ア 草花や観葉植物を家庭や将来の就労生活に取り入れ、潤いのある生活を送るために必要な知識と技能を習得する。

イ 身近な店舗を見学し、植物や各種園芸資材の活用法を知ることにより、興味・関心を高めるとともに意欲的な学習する態度を身に付ける。

④ 工業

工業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、ものづくりを通じ、地域や社会の健全で持続的な発展に寄与する職業人として必要な資質・能力を育てる。

(1) 窯業コース

窯業に関する基礎的、基本的な知識と技能を習得し、職業生活に必要な能力を高め、実践的な態度を育てる。

ア 陶器制作の指導を通して、窯業に必要な知識と技能を身につけ養い、物を作る喜びと仕事への意欲をもつ。

イ 様々な作業内容や役割分担を通して責任感やコミュニケーション能力を身に付ける。

ウ 土練機や機械ろくろ等の操作に必要な知識と技能を習得し、安全に実習する態度を身に付ける。

(2) 木工コース

木工に必要な基礎的・基本的な知識と技能を習得し、望ましい勤労観を養い職業自立に必要な能力と実践的な態度を育てる。

ア 木材加工に必要ないろいろな道具や機械の仕組み、操作などを理解し、安全や衛生面に気をつけながら作業や実習を行う。

イ 作業の工程全体を理解し、自分の分担に責任を持って他者と協力して作業や実習を行う。

⑤ 流通・サービス

流通・サービスの見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、流通業やサービス業を通じ、地域や社会の健全で持続的な発展に寄与する職業人として必要な資質・能力を育成する。

(1) 流通・サービスコース

食品の衛生管理や安全に関する学習を通して食品の製造、販売、接客に必要な基礎的・基本的な知識と技術を習得し、職業生活に必要な能力と実践的な態度を育てる。

ア 食品の製造を通して使用する器具の安全や衛生に気をつけながら作業を行い忍耐強く作業ができる態度を身に付ける。

イ 材料購入から販売までの流れを学習する。

ウ 販売・商品管理における包装・陳列に関すること、または、箱詰めやパレット積みなどの収納に関することについて学習する。

エ 場面に応じた適切な接客方法を学習する。

オ 障害者技能競技大会（アビリンピック）及び特別支援学校技能検定への参加を目指し技術の向上を図る。

(2) オフィスアシスタント

情報機器の操作に慣れ、事務・情報処理の基礎となる技能・態度を身に付ける。

ア 事務・情報処理に必要なコンピュータ等の情報機器の基礎的・基本的な知識や技術を習得し、情報の取り扱いに関する決まりやマナーについて理解する。

イ 「オフィスアシスタント」等の障害者技能競技大会への参加を目指し、技術の向上を図る。

ウ ワープロ・情報処理等の検定受検を促進し、スキルアップの伸長を図る。

(3) ビルメンテナンス

ビルメンテナンスに関する基礎的・基本的な知識や技術の習得を図り、職業生活に必要な能力や態度を育てる。

ア 清掃に従事する職業人としての基本的な態度や心構えを学習する。

イ 清掃に関する専門的な器具や業務用機械を使って基本作業の技術を学習する。

ウ 障害者技能競技大会への参加を目指し、技術の向上を図る。

⑥ 福 祉

福祉の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、福祉を通じ、地域や社会の健全で持続可能な福祉社会の発展に寄与する職業人として必要な資質・能力を育成する。

(1) 介護アシスタント

介護補助に関する基礎的・基本的な知識と技術の習得を図り、その意義と役割を理解させる。

ア 介護の補助業務に関する心構えや基本的な知識と技術について学習する。

イ 介護についての興味・関心を高め、豊かな人間性を育み、主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

「3」道 徳（1年生は道徳科）

道徳教育は、学習活動や体験活動を通じて、自分自身の在り方いきかたについて考え将来にわたって主体的に生きる態度や他者の立場を尊重し、思いやりの心と協調性の精神、規範意識を高め、社会に貢献する意欲的な態度を育てる。

ア 儀式的行事や集会等での講話を通して、一般的な道徳性を身に付ける。

イ 学校生活全般を通して、健全な社会生活を営む上で必要な規範意識を身に付ける。

ウ 安全教育を通して、日常生活に潜む危険を認識し、安全についての意識を高める。

エ 就業体験を通して、適切な職業観を身に付ける。

オ 寄宿舍生活を通して、基本的な生活習慣の確立し、望ましい集団活動を構築する。

「4」特別活動

特別活動は、望ましい集団生活を通して、それぞれの生徒の人格の発達と個性の伸長を図り、集団の一員としてよりよい生活を築こうとする自主的、実践的な態度を育てるとともに、人間としての生き方について自覚を深め、自己を生かす能力を養う。

ア 自発的活動を通して、自主的な生活態度や社会生活にふさわしい資質を身に付ける。

イ 集団生活の中で、一人一人の特色や個性を生かし、人間尊重の精神を身に付ける。

ウ 交流及び共同学習の機会を設け、共に尊重し合いながら協働して生活していく態度を育む。

「5」自立活動

個々の生徒が自立を目指し、障害による学習上又は生活上の困難を主体的に改善・克服するために必要な知識、技能、態度及び習慣を養う。

ア 日常生活を行うために必要な身体の状態の維持・改善に関すること。

イ 心理的な安定を図る。

ウ 対人関係への基礎づくりに関すること。

エ 感覚を総合的に活用した周囲の状況把握に関すること。

オ 運動・動作の基本の習得及び改善に関すること。

カ 場や相手に応じたコミュニケーションの基礎的能力に関すること。

「6」総合的な探求の時間（3年生は総合的な学習の時間）

総合的な探求の時間（総合的な学習の時間）においては、次のようなねらいをもって指導を行う

ものとする。

- ア 自ら課題を見つけ、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、よりよく問題を解決する資質や能力を育てる。
- イ 学び方やものの考え方を身に付け、問題の解決や探求活動に主体的、創造的に取り組む態度を育て、自己の在り方生き方を考えることができるようにする。
- ウ 各教科、道徳及び特別活動で身につけた知識や技能等を相互に関連付け、学習や生活に生かし、それらが総合的に働くようにする。

「7」各教科等を合わせた指導の目標及び内容

キャリアガイダンス

専門教科、道徳、自立活動、特別活動等のねらいや内容を中心とした各教科等を合わせた指導として行う。就労と自立に向けた生徒の意識を高め、将来の職業的・社会的自立をめざす。

- ア 一般就労への意欲や一般就労に関する知識や技能、主体的に進路を選択する能力や態度を身に付ける。
- イ 将来、社会的・職業的に自立し、社会の中で自分の役割を果たしながら、自分らしい生き方を実現するための力を身に付ける。
- ウ 外国語の音声や語彙などについて親しみ、聞くこと、話すことについて慣れる。
- エ 一般就労に必要な体力の維持、ストレスの解消方法等を目的とした運動方法や余暇活動に関する知識・習慣を養う。
- オ 日常生活全般における安全確保のために必要な事項を実践的に理解し、進んで安全で安心な社会づくりに参加し貢献できるような資質や能力を養う。
- カ 障害に基づく種々な困難を主体的に改善・克服するために必要な知識・習慣を養う。
- キ あいさつ、言葉遣い、身だしなみ、礼儀、作法、ビジネスマナー、対人スキルなど一般就労を実現するために必要とされる表現能力・態度を身につける。また、設定したテーマに基づいて考え議論し、対人関係能力を高める。
- ク 一般就労に向け、「報告」「連絡」「相談」を意識させ、他者との連携の重要性を身に付ける。
- ケ 余暇活動の充実や生活の質を高めるために、余暇活動を支援している関係機関や福祉サービスの手続き等の利用法を身に付ける。

8 交流及び共同学習の重点

同年代の生徒や、地域社会の人々との交流活動を通して、相互の理解を深め、生活経験を広げるとともに、社会の一員としての自覚を促す。

9 生徒指導の重点

(1) 生活指導

生徒の生活実態の理解に努め、生徒の考え方や問題点及び課題を把握し、生徒との心のふれあいを通じた指導に努める。

- ① 自主的・自立的な生活態度を身に付けさせる。
- ② 日常の基本的な生活様式を理解させ、習慣化を図る。

③ 人間関係の在り方、社会生活を営むための規律を理解させ、健全な生活を営む態度を育てる。

(2) 性教育

人間尊重を指導の基盤とし「思春期における心身の発達と変化」「望ましい男女交際の在り方」「性的加害・被害の防止」「性・エイズ予防に関する指導」を中心に、学校教育活動及び家庭生活や寄宿舎生活での関わりの中で指導を行う。

- ① 家庭生活や学校生活の中から性教育に関する適切な題材を取り上げ、生徒が理解し自己の生活に活かせるように指導を深める。
- ② 保健や総合的な探求の時間（総合的な学習の時間）及び家庭科、理科等の年間指導計画と関連づけて、学部・寄宿舎の連携のもと、計画的な性教育の指導を行う。
- ③ 保護者との緊密な連携のもとに効果的な指導を行う。

(3) 保健教育

自主的に健康な生活を実践する能力や態度の育成を図るため、学校の教育活動全体を通して、生徒の実態に応じた健康教育の指導を行う。

- ① 保健室は資料の収集整備を図り、校内における保健教育のセンター的機能の充実に努める。
- ② 関連教科（理科、家庭科等）、道徳、特別活動等を通して健康な生活習慣の確立を図る。
- ③ 学校環境を整備し、健康的な生活への理解、態度、習慣を養う。
- ④ 生徒一人一人の体力、健康状態の把握に努め、共通理解を図り、実態に応じた集団指導及び個別指導を行う。
- ⑤ 栄養や食事マナー等、望ましい食習慣の確立を図るとともに、食文化への理解を深める。
- ⑥ 生徒の健康観察に留意し、その状況を常に把握し、必要に応じ、養護教諭、担任、寄宿舎、管理者、保護者と連絡をとるとともに学校医等の指導・助言を得て、健康管理に努める。

10 キャリア教育の重点

将来、社会的・職業的に自立し、社会の中で自分の役割を果たしながら、自分らしい生き方を実現するための力を養う視点から教育を行う。実際の指導に際しては、学校教育活動全体を通して行い、生徒一人一人の能力・特性等を把握し、個別的教育支援計画をもとに個々の生徒の適正に応じた進路選択に努めるとともに、卒業後の社会生活に必要な能力や態度の育成を図る。

- (1) 自己理解や役割・職業理解能力、キャリアプランニング能力の育成を図るとともに、人とかわる社会の中で生きていく力を身に付ける。
- (2) 生徒の職業に関する能力・適性等に応じて、進路希望等を的確に把握し、適切な進路指導に努める。
- (3) 進路に関する情報を収集し、生徒の職業に関する能力、適性及び希望に応じた職場開拓に努める。
- (4) 全職員が生徒の実態について共通理解を深め、進路指導の計画・展開が適切に行われるように努める。
- (5) 公共職業安定所、障害者職業センター、事業所等の関係機関と密接な連携を図り、進路指導の充実に努める。
- (6) ホームルーム活動等において進路指導の時間を特設し、指導を強化する。
- (7) 保護者の理解と協力を深めるため、保護者面談、進路講話、就業体験の参観や事業所の見学等

を計画的に実施する。

- (8) 就業体験の評価や反省を基に、実習先から指摘された生徒個々の課題を整理し、学校の教育活動全体に反映し、指導にあたる。
- (9) 卒業後の進路に関する定着指導に努め、就労の定着を図る。

11 生涯学習への意欲を高める指導の重点

卒業後も生涯にわたって自己啓発に励み、豊かな人生を送ることができるよう、あらゆる機会に、あらゆる場所において学習しようとする基本的な能力と自ら学ぶ意欲・態度を育てる。

- (1) 生涯にわたり学習する基盤が培われるよう、確かな学力を育む指導に努める。
- (2) 個に応じた指導方法の工夫・改善に努め、基礎的・基本的な知識・技能の確実な習得を図る。
- (3) 自己肯定感を育むとともに、自分の良さや可能性を積極的に伸ばし、主体的に学習に取り組む意欲・態度の育成に努める。
- (4) 学習した成果が卒業後に生かせられるよう、主体的活動と共に PDCA サイクルによる自己啓発活動を積極的に推進する。
- (5) 情報通信機器を活用した効果的な学習を展開することにより、生涯学習機会の拡充を図る。
- (6) 寄宿舎での余暇活動において、生徒自身が企画・運営に携わることで、主体的な余暇活動の推進を図る。
- (7) 運動の推進及び健康・安全に関する指導の充実に努め、生涯を通じて心身ともに調和のとれた健やかな体の育成を図る。
- (8) 文化やスポーツ等に関して地域における活動内容や施設の情報収集・発信を行い、家庭と連携した生涯学習の推進を図る。

12 安全教育の重点

安全教育は、安全な生活を実践する能力や態度の育成を図るために、学校保健安全法第27条により、学校安全計画（学校防災管理計画）を策定し、学校警察署や消防署等外部の関係機関からの助言を得ながら、組織的、計画的、継続的に行う。

- (1) 帰省・帰舎日及び長期休業中等において、交通ルール等の遵守ができるよう、特に実践的指導に努める。
- (2) 就業体験、校外学習等の学習活動については、特に綿密な計画と事前指導を行うとともに、反省会を持ち、事後に事故防止の指導を行う。
- (3) 総合防災訓練・救急法講習会・不審者侵入対応避難訓練等を計画的に実施し、非常時・災害時に迅速な対応ができるように指導を行う。
- (4) 機械操作や農薬等の取扱知識と保管について指導を徹底すると共に危険箇所の掲示や施錠、巡視等事故防止の措置と安全指導を行う。

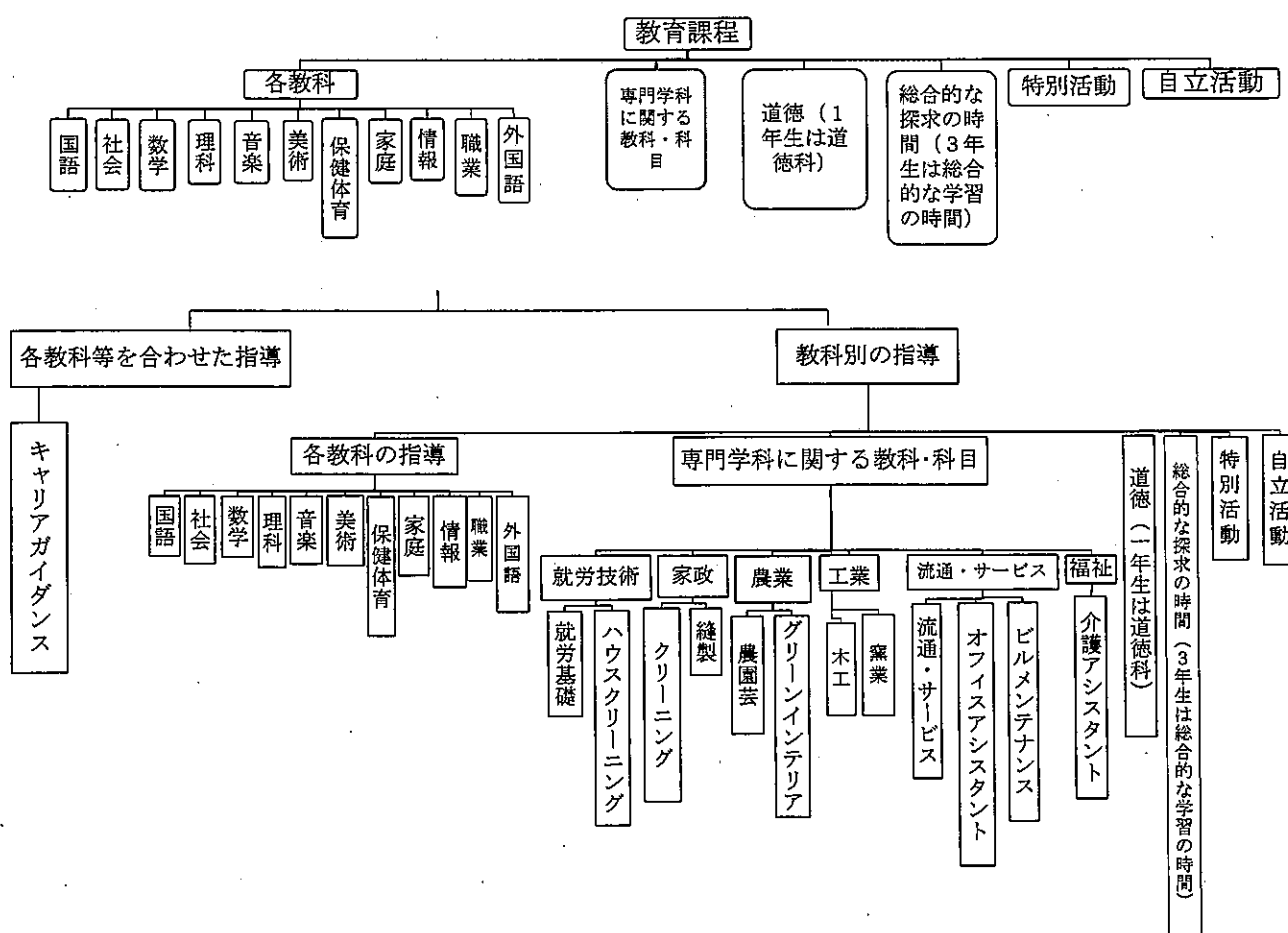
13 指導形態

(1) 指導形態

指導形態については、「特別支援学校高等部学習指導要領」に基づき、生徒一人一人が社会自立に必要な知識、技能の習得及び望ましい習慣の形成を図るため、次の事項を配慮して編成する。

- ① 生徒の実態に応じて社会自立に必要な「基礎的・基本的指導事項」を精選して指導内容を能力別に編成し指導の充実を図る。
- ② 専門学科に関する教科・科目ではコース制及び選択制とし、就労技術は必修（1年生で履修）とする。
- ③ 総合的な探求の時間（3年生は総合的な学習の時間）として就業体験を各学年で行い、年間指導計画に位置づけて実施する。
- ④ 道徳、自立活動は各教科等を合わせた指導及び教育活動全般を通じて行う。

(2) 教育課程の構造図



- ① 2・3年の専門教科における(コース)は同一作業種目を履修する。
- ② 2・3年の専門教科における(選択)は学年で違う種目を選択し履修する。

14 授業日数及び授業時数の配当

(1) 年間授業日数配当表

学年	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
1 学年	17	18	21	14	0	18	22	19	20	11	18	18	196
2 学年	17	18	21	14	0	18	22	19	20	11	18	18	196
3 学年	17	18	21	14	0	18	22	19	20	11	18	8	186

※令和2年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止に関する休校に伴い、当初の計画より、日数や時数に変更がある。

(2) 年間総授業時数配当表

		学年		1 年	2 年	3 年	
		教科領域					
教科別、領域別の指導	各学科に共通する各教科 (共通教科)	国語		70	70	70	
		社会		70	70	35	
		数学		70	70	70	
		理科		0	35	35	
		音楽		35	35	35	
		美術		0	70	70	
		保健体育		105	105	105	
		家庭		70	70	70	
		情報		70	0	0	
		職業		0 ※7	0 ※7	0 ※7	
		外国語		0	0	0	
		共通教科小計		490	525	490	
		主として専門学科において開設される各教科(専門教科)	必修	就労技術	就労基礎	70 (5)	0
	ハウスクリーニング				70 (5)	0	0
	コース		家政	クリーニング	70 (5)	※5 385 (35)	※5 420 (35)
			農業	農園芸	70 (5)		
			工業	窯業	70 (5)		
				木工	70 (5)		
			流通・サービス	流通・サービス	70 (5)		
	選択		家政	縫製	0	※5 70	※5 70
			農業	グリーンインテリア			
			流通・サービス	オフィスアシスタント			
			福祉	ビルメンテナンス			
	福祉		介護アシスタント				
	専門教科等小計		490	455	490		
	道徳 (1年生は道徳科)		0 (35)	0 (35)	0 (35)		
	特別活動	ホームルーム活動	35	35	35		
自立活動		0 (35)	0 (35)	0 (35)			
小計		1015	1015	1015			
各教科等を合わせた指導		105	105	105			
キャリア ガイダンス							
総合的な探求の時間 (3年生は総合的な学習の時間)		80	57	23			
合計		1200	1177	1143			

※1 道徳（1年生は道徳科）は各教科等を合わせた指導等及び教育活動全般を通じて行う。

※2 自立活動は各教科等を合わせた指導等及び教育活動全般を通じて行う。

※3 「総合的な探求の時間（3年生は総合的な学習の時間）」は就業体験等でまとめどりする。

※4 2、3年の職業はコース制とする。

※5] は選択を表す。

※6 () 内は、各教科等を合わせた指導の時数である。

※7 職業は専門教科の履修に置き換える。

15 日課表

◆普通日課

事 項	時 間
職員会議	08:30～08:45
SHR	08:50～08:55
1 校時	09:05～09:55
2 校時	10:05～10:55
3 校時	11:05～11:55
4 校時	12:05～12:55
給 食	12:55～13:40
5 校時	13:45～14:35
6 校時	14:45～15:35
7 校時	15:45～16:05
SHR	16:05～16:10
部活動及び 執務・諸会 議	<部活動> 16:10～17:00 <執務・諸会議> 16:30～17:00

◆月定例会議

曜 日	会議等	場所
月・金	全体職朝	職員室
木	全体職朝 (生徒情報交換)	職員室
火	学年職朝	職員室・図書室・介護室等
月	第 1	分掌部会
	第 2	各種委員会
	第 3	教科会
	第 4	学部会
火	毎 週	部活動
水	第 1	入試委員会
	第 3	企画委員会
	第 4	職員会議
木	毎 週	部活動
金	第 1	学年会
	第 2	校内研修日

※月曜日が休みの場合は火曜日を全体職朝とする。
 ※授業参観日は、原則として毎月1回設ける。
 ※毎月10日は人権の日とする。
 ※第3水曜日は安全管理の日とする。
 ※水曜日は定時退勤日とする。

7校時・金曜日6校時（キャリアガイダンス）について

月	火	水	木	金(金曜帰省)	金(土曜在舎)
○清掃(屋内)	○清掃(屋外)	○1日の反省 ○連絡事項	○清掃(屋内)	○係活動 ○連絡事項	○道德教育 (各HR教室)
○1日の反省	○1日の反省	○全体マラソン	○1日の反省	○全体集会 (ふれあい広場)	○係活動
○連絡事項	○連絡事項		○連絡事項		○連絡事項

※1日の反省は、「授業態度」「清掃状況」「生活習慣」について週番日誌やOKTメモを用いて行う。

※金曜日は、「1日の反省」「連絡事項」を6校時に行う。

※金曜日以外の帰省日については、その都度連絡する。

16 特別活動の計画

(1) 年間行事計画

※令和2年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止に関する休校に伴い、当初の計画より変更がある。

学期	月 日	曜日	行 事 名		時間配当			備考
			種類	事 項	1 年	2 年	3 年	
一学期	5月21日	木	儀式	1 学期「始業式」	/	1	1	
	5月21日	木	儀式	令和2年度「入学式」	1	1	1	
	5月29日	金	健康安全・体育	身体測定	1	1	1	
	7月2日	木	健康安全・体育	火災避難訓練	1	1	1	
	7月11日	土	儀式	創立30周年記念式典	1	1	1	
	8月28日	金	儀式	1 学期「終業式」	1	1	1	
小 計					5	6	6	
二学期	9月3日	木	儀式	2 学期「始業式」	1	1	1	
	9月20日	日	健康安全・体育	体育祭	5	5	5	
	11月5日	木	健康安全・体育	総合防災避難訓練	1	1	1	
	11月22日	日	健康安全・体育	特別支援学校体育大会	5	5	5	
	12月6日	日	文化	沖高特祭	5	5	5	
	12月26日	土	儀式	2 学期「終業式」	1	1	1	
小 計					18	18	18	
三学期	1月6日	水	儀式	3 学期「始業式」	1	1	1	
	2月2日～ 2月5日	火～金	旅行・ 集団宿泊	修学旅行	/	24	/	
	3月10日	水	儀式	令和2年度「卒業式」	2	2	2	
	3月24日	水	儀式	令和2年度「修了式」	1	1	/	
小 計					4	28	3	
合 計					27	52	27	

17 職員構成、学級担任・副担任、学級編制表

(1) 職員構成（職員数）

職 名	常勤職員												非常勤職員						合 計	
	校長	教頭	事務長	教諭	養護教諭	寄宿舎指導員	実習助手	栄養教諭	司書	用務員	事務		小計	特別非常勤講師	学校医	学校歯科医	学校薬剤師	産業医		小計
	1	1	1	36	1	27	6	1	1	2	3		80	4	1	1	1	1	8	88

(2) 学級担任・副担任

学年／組		1組	2組	3組	4組	5組
1 学年	担任	新里ツヤ子	神田 匡志	喜納奈々子	玉城寿々子	知念育美
	副担	古川 誠	太田あずさ	廣渡 久代	中原晋太郎	宮里 連
2 学年	担任	前津龍之介	仲本 桃子	棚原健太郎	和仁屋香苗	新城 聖子
	副担	仲松 智江	上地 章子	具志 修	青山 和裕	安次嶺めぐみ
3 学年	担任	高良 綾乃	當銘香珠世	當間いづる	新里 稔	大城 広美
	副担	千葉八千代	饒辺 正志	浦崎美香代	儀間比彩子	渡 園子

(3) 学級編制表（生徒在籍数）（知的障害一般）

学年／組		1組	2組	3組	4組	5組	小計
1 学年	男	7	7	6	7	7	34
	女	2	2	3	2	2	11
	計	9	9	9	9	9	45
2 学年	男	5	5	5	5	6	26
	女	3	4	4	3	3	17
	計	8	9	9	8	9	43
3 学年	男	6	6	6	6	6	30
	女	2	3	3	3	3	14
	計	8	9	9	9	9	44
合 計		男子 90 人		女子 42 人			132

18 市町村別生徒数

		1 学年		2 学年		3 学年		合計
		男	女	男	女	男	女	
1	那覇市	3	1	2	1	3	2	12
2	浦添市	1	0	3	2	2	0	8
3	沖縄市	5	2	7	3	7	3	27
4	うるま市	6	1	2	5	5	2	21
5	名護市	3	0	1	0	1	0	5
6	宜野湾市	2	1	1	2	3	1	10
7	豊見城市	0	1	0	0	1	0	2
8	南城市	0	1	0	0	1	0	2
9	糸満市	1	3	2	0	0	1	7
10	石垣市	1	0	0	0	0	1	2
11	本部町	1	0	0	0	1	0	2
12	金武町	0	0	0	1	1	0	2
13	嘉手納町	0	1	1	0	0	0	2
14	西原町	2	0	0	0	0	0	2
15	北谷町	1	0	1	1	1	0	4
16	南風原町	0	0	0	0	0	0	0
17	与那原町	0	0	0	0	1	0	1
18	国頭村	0	0	2	0	0	0	2
19	今帰仁村	0	0	0	0	0	0	0
20	宜野座村	2	0	1	0	1	0	4
21	恩納村	1	0	0	0	0	0	1
22	読谷村	2	0	1	1	1	2	7
23	北中城村	2	0	1	0	1	2	6
24	中城村	0	0	1	1	0	0	2
25	渡嘉敷村	0	0	0	0	0	0	0
26	粟国村	1	0	0	0	0	0	1
27	伊平屋村	0	0	0	0	0	0	0
所属学年別計		34	11	26	17	30	14	132
学年別計		45		43		44		
合計		132						

※基本現住所で記入。3学年男子の那覇市には、離島出身者（石垣市と粟国村）の生徒数（2名）が含まれる。

19-1 卒業生進路先

令和2年5月1日時点

	一般 就労	地域 活動 支援セ ンター	訓練等サービス利用				福祉 サービ ス	進学	その他			計
			就労 移行 支援	継続 支援 A型	継続 支援 B型	自立 訓練			入院	在宅	未定	
令和元年度	38	0	6	0	0	0	0	0	0	0	0	44

※ 進学には、沖縄県立職業能力開発校を含む。

19-2 過去2年間の卒業生進路先及び現在の状況

令和2年5月1日時点

	一般 就労	地域 活動 支援セ ンター	訓練等サービス利用				福祉 サービ ス	進学	その他			計
			就労 移行 支援	継続 支援 A型	継続 支援 B型	自立 訓練			入院	在宅	未定	
平成30年度	36	0	3	1	0	0	0	3	0	0	0	43
平成29年度	34	0	7	0	0	0	0	2	0	0	1	44

19-3 これまでの卒業時の進路先（H22～28年度）

各卒業年度 5月1日時点

	一般 就労	地域 活動 支援セ ンター	訓練等サービス利用				福祉 サービ ス	進学	その他			計
			就労 移行 支援	継続 支援 A型	継続 支援 B型	自立 訓練			入院	在宅	未定	
平成28年度	67	0	6	0	0	0	0	2	0	0	0	75
平成27年度	45	0	3	0	0	0	0	2	0	0	13	63
平成26年度	50	0	6	0	0	0	0	2	0	0	0	58
平成25年度	36	0	14	2	0	0	0	5	0	0	2	59
平成24年度	40	0	10	0	0	0	0	1	0	0	7	58
平成23年度	31	0	9	0	0	0	0	3	0	0	1	44
平成22年度	27	0	7	1	0	0	0	4	0	0	3	42

※進路先の「未定」は、調整中が含まれる。

20 令和2年度 年間行事計画

4月～6月 ▲・・・帰舎日 ☆・・・帰省日

※新型コロナウイルス感染拡大防止に関する休校に伴い、当初の計画より変更がある。（調整中の行事を含む）

日	4月	5月	6月
1	水 新任職員着任日 新学年度準備教室整備等 新入生の制服引き渡し・作業着・体育着採寸（14:00～16:00） 発足資料配り（午後） 会…荷物搬入4/1（13:00～16:00）4/2～4/6（9:00～16:00）	金 分掌部会	月 ▲ 生徒役員発足式・学級役員任命式 分掌部会
2	木 職員朝会（職員評令交付式・学部会）8:30～ 発足職員会議9:10～ 学年会13:30～ 新職員オリエンテーション15:30～	土	火
3	金 職員朝会 コース担当省会9:00～ 教科会9:45～ 分掌部会11:00～ 入学式要覧印刷製本15:00～ 新学期準備 随時的任用教員等研修会14:00～ 第1回性教育推進委員会	日 憲法記念日	水 学校見学会（沖縄市地区A） 入試委員会 NO残業デー 会…歯磨き強化（3年）
4	土	月 みどりの日	木 学校見学会（沖縄市地区B） 教育支援システム運用委員会、校内ネットワーク委員会
5	日	火 こどもの日	金 学校基盤調査（11:15～） 胸部X線検査 学年会 ☆
6	月 職員朝会 始業式入学式等準備9:00～ 連絡会10:00～ 学年会13:00～ 新学期準備、学級準備	水 振替休日	土
7	火 分掌部会 ▲ 会…新入生オリエンテーション 生活確立週間～19日（～10日生徒） 会友会オリエンテーション（1年）	木 学年会	日
8	水 30周年係会 各種委員会 定時退勤日 会…食事マナー学習会（1年） 会友会オリエンテーション（2、3年）	金 PTA評議員会① 30周年実行委員会 校内研修日	月 ▲ 体育祭テーマ募集 各種委員会 会…歯磨き強化（1・2年）
9	木 入試委員会 会…ヒグ・生理の手当て	土	火 学校見学会（島尻地区A）
10	金 校内研修日（10時～道路の手引き） 第1回県立学校長研修会 人権を考える日 ☆	日 人権を考える日	水 学校見学会（島尻地区B） 30周年係会 SC来校 人権を考える日 NO残業デー 会…命の学習①（3年）
11	土	月 各種委員会	木 学校見学会（中頭地区）
12	日	火	金 尿検査、ぎょう虫検査容器配布 ☆
13	月 工場長話し合い1（10時～） ▲ 会…生活確立週間～17日（職員）	水 入試委員会 安全点検日 定時退勤日	土
14	火 企画委員会（10時～） 緊急シミュレーション（14時～職員、放課後） 会…全体清掃（各部屋）	木 第1回沖特進研	日
15	水 教科会 安全点検日 NO残業デー	金 企画委員会 少年を守る日 ☆	月 尿検査、ぎょう虫検査（～16日） 平和資料展（～26日） 教科会 ▲ 会…交通安全教養講座①開講式
16	木	土 おきなわ地域教育の日	火 待支部主事研修会 会…平日休暇
17	金 職員会議（10時～） 職員清掃 少年を守る日 会…余暇活動	日 家庭の日・ファミリー読書	水 企画委員会 安全点検日 NO残業デー 会…体験型交通安全教養講座 命の学習①（1年）
18	土 おきなわ地域教育の日 ☆ 会…余暇活動	月	木 校内研修日（生と性の学習）
19	日 家庭の日・ファミリー読書	火	金 いじめアンケート⑥ 少年を守る日 職員清掃 PTA評議員会2 30周年実行委員会 ☆
20	月	水 職員会議 NO残業デー 会…生活オリ（1年：帰舎後、2・3年：夕食後）・会友会利（1年：夕食後）	土 おきなわ地域教育の日
21	火	木 就任式9:00～ 始業式9:15～ 入学式入会式10:00～ PTA入会式 2、3年午後片付け ▲	日 家庭の日・ファミリー読書 会…希望在会日
22	水 定時退勤日 会…余暇活動	金 1日学年対応 道路履歴書⑤⑥（3年：道路開拓） 教科会 ☆	月 衛生委員会 学部会 ▲ 会…余暇活動
23	木	土	火 慰霊の日
24	金	日 会…生活確立週間（～28日生徒）	水 職員会議 SC来校 NO残業デー 会…命の学習①（2年）
25	土	月 衛生委員会 学部会 ▲ 会…手洗い学習会（～27日）	木 生と性の学習（各グループ話し合い） 会…スマイル発行
26	日	火 部活動紹介⑦	金 沖知P理事会 ☆
27	月 衛生委員会	水 校則説明会① 沖高祭実行委員会1 SC来校 NO残業デー 会…ヒグ・生理の手当て	土
28	火 学部会 会…余暇活動 スマイル発行	木 職員清掃	日
29	水 昭和の日 会…余暇活動	金 身体測定・視力・色覚・聴力検査①② ☆	月 入試委員会（別班） ▲
30	木	土	火 学校見学会（特別支援学校中学部A） 分掌部会
31		日 会…生活確立週間（～4日職員）	

7月～9月 ▲・・・帰舎日 ☆・・・帰省日						
日	7月			8月		9月
1	水	SC来校 学年会 県産品奨励月間 リクエスト給食月間 NO残業デー		土	P.T.A親子体験教室 30周年実行委員会解散式	火 旧盆 生徒休み
2	木	期末テスト～6日 火災避難訓練③④ 進路講話 3年生(10-7-7)⑤⑥ 第2回沖特進研 沖特長研(午後) 会…希望在会日		日		水 旧盆(ウーケイ) 生徒休み
3	金	P.T.A評議員会3 30周年実行委員会 尿検査、ぎょう虫検査二次・もれ検査容器配布 会…余暇活動		月	夏期休業(～8月10日)リフレッシュウィーク	木 2学期始業式 身体測定 沖高特祭テーマ募集 個人面談 健康教室 ▲
4	土	☆		火	志願前相談・体験入学申し込み締め切り	金 チーム結成式⑤ 学級役員任命式⑦ 学年会 特別支援学校学習指導要領説明会(教頭・教諭) 会…余暇活動
5	日			水	学校開庁日(～7日)	土 ☆ 会…余暇活動
6	月	衛生委員会 第1回「生と性の学習」授業⑤⑥ 各種委員会(校務分掌検討委員会) 尿検査、ぎょう虫検査二次・もれ検査 ▲ 会…交通安全教養講座③		木		日
7	火	学校見学会(那覇・浦添地区A) 校内研修(進路定着支援) 会…余暇活動		金		月 分掌部会 ▲ 会…生活確立週間(～) 全体清掃
8	水	学校見学会(那覇・浦添地区B) 第1回「生と性の学習」講話⑤⑥ SC来校 教科会 NO残業デー 会…火災避難訓練		土		火 不審者侵入対策訓練①② 各種委員会 会…交通安全教養講座④ 命の学習(1年)
9	木	生徒総会⑤⑥ 第1回学校評議員会10:00～11:30 会…生活の記録(チェックメット)		日		水 SC来校 特別支援学校就業支援キャンペーン 教科会 NO残業デー 会…余暇活動
10	金	3年就業体験事前学習①～⑥ 第1回体育祭実行委員会 漢字検定 人権を考える日		月	山の日 人権を考える日	木 第3回体育祭実行委員会 人権を考える日 会…命の学習(2年)
11	土	創立30周年記念式典・祝賀会 3年就業体験保護者説明会(12:30～) ☆		火	1、2年個人面談 3年就業体験事後学習 教科会 認定講習(聴覚障害者教育～12日)	金 校内研修日 P.T.A評議員会④ 進路保護者説明会 第2回県立学校長研修会 ☆
12	日	教員候補者選考試験第1次試験		水	SC来校	土
13	月	振替休日(7月11日)		木	中・高・特支キャリア教育・生徒指導・高校入試等地区講座(中頭) 認定講習(聴覚障害者の心理～14日)	日
14	火	学校見学会(うるま市地区A、PM宜野湾地区) ▲ 会…余暇活動		金	学年会 少年を守る日	月 1年生就業体験事前① 企画委員会 ▲
15	水	3年就業体験事前学習①～④ 保健講話「たばこについて」⑤⑥ SC来校 安全点検日 NO残業デー 会…自立の取り組み①SNS		土	おきなわ地域教育の日	火 入試委員会 会…命の学習(3年)
16	木	学校見学会(うるま市地区B) 薬物乱用防止講話⑤⑥		日	家庭の日・ファミリー読書	水 SC来校 職員清掃 安全点検日 沖知P理事会 NO残業デー 会…余暇活動
17	金	3年就業体験事前学習⑤⑥ 企画委員会 健康教室 少年を守る日		月	職員健診 県立学校教務主任研修 認定講習(知的障害者教育～18日)	木
18	土	おきなわ地域教育の日 ☆		火	入試委員会	金 少年を守る日
19	日	家庭の日・ファミリー読書		水	認定講習(視覚障害者教育～20日) NO残業デー	土 おきなわ地域教育の日
20	月	3年就業体験(～31日) 入試委員会		木		日 家庭の日・ファミリー読書 ☆
21	火	認定講習(視覚障害者教育～22日)		金	3者面談 認定講習(重複障害者教育、24日)	月 敬老の日
22	水	各種委員会 体育研究大会(体育職員) NO残業デー		土		火 秋分の日
23	木	海の日		日		水
24	金	スポーツの日		月	3者面談 企画委員会 衛生委員会	木
25	土	沖特P協交流スポーツ大会		火	3者面談 認定講習(視覚障害者の心理～26日)	金 志願前相談担当者打合せ ▲ ☆ 会…スマイル発行
26	日			水	第1回学校保健安全委員会14:00～ 学部会 SC来校 NO残業デー	土
27	月	職員会議 認定講習(肢体不自由教育～28日)		木	3者面談 安全点検日 NO残業デー	日
28	火	職員清掃		金	1学期終業式 1・2年合同学年会(就業体験) 職員会議	月 衛生委員会 職員会議 ▲
29	水	学部会 NO残業デー 認定講習(特別支援教育概論～30日)		土		火 第1回志願前相談体験入学13:00～(学校見学会:国頭地区A) 第3回体育祭種目・係別担当者会 特体連応援団募集 会…歯磨き強化(～3日) すてき大人～就業体験～(1年)
30	木	分掌部会		日		水 学部会 卒業生講話⑤⑥ NO残業デー 会…すてき大人～就業体験～(2年)
31	金	1、2年個人面談 校内研修日 認定講習(LD等教育論～8月1日) 特支寄宿舍指導員研修会		月	旧盆(ウンケー)	

10月～12月 ▲・・・帰舎日 ☆・・・帰省日					
日	10月		日	11月	12月
1	木	第2回志願前相談体験入学13:00～(学校見学会:国頭地区B) 第3回沖特進研 舎…余暇活動	日		火 リクエスト給食月間
2	金	1年就業体験事前①～④学年会 保護者試食会 ☆	月	開校記念集会 分掌部会 校内読書月間(～30日) ▲舎…余暇活動	水 分掌部会 志願書取下・再提出(1日目9:00～17:00) NO残業デー 舎…余暇活動
3	土		火	文化の日 舎…余暇活動	木 特支+PT教育・就労支援発表会 志願書取下・再提出(2日目9:00～16:00) 沖特長研:校長(終日)
4	日		水	SC来校 入試委員会 NO残業デー	金 沖高特祭準備⑤～⑦ 学年会 第5回定例研:校長(終日)
5	月	1・2年就業体験事前学習① 通勤指導打合せ(1・2年職員) 分掌部会 中央研(校長:～11日) ▲	木	総合防災避難訓練(沖縄県広域地震・津波避難訓練) 学年会 漢字検定 特支技能検定 津波防災の日 舎…自立の取り組み「スマホマナー編」	土 沖高特祭準備
6	火		金	沖高特祭事前学習⑥ 産業教育フェア(～7日) ☆	日 沖高特祭 ☆
7	水	1・2年生事前学習①～⑥(⑤⑥通勤指導) 3年就業体験事前⑤⑥ SC来校 入試委員会 NO残業デー	土		月 振替休日(12月5日分)
8	木	第3回体育祭実行委員会 志願前相談体験入学(台風時予備日)	日		火 振替休日(12月6日分)
9	金	1・2・3年就業体験事前⑥ 就業体験保護者説明会(全学年) 校内研修日☆	月	各種委員会 ▲舎…2学期保護者参観～12月2学期誕生会	水 各種委員会 NO残業デー SC来校 ▲
10	土	人権を考える日	火	人権を考える日 第2回「生と性の学習」講話⑤⑥(3年生) 舎…命の学習(1年) 交通安全教養講座⑤	木 人権を考える日 舎…舎友会役員受付
11	日	1・2生帰舎日(15:00～) ▲	水	3年生3者面談(～13日) 企画委員会 NO残業デー 舎…舎友会総会	金 生徒会役員選挙⑥ 1学年コース選択説明会(保護者向け) 校内研修日☆
12	月	就業体験(～23日) 1・2年生情報交換会(午後) 各種委員会(教育支援システム運用委員会、校内ネットワーク委員会)	木	就業体験報告会⑤～⑦ 舎…命の学習(2年)	土
13	火	3年生情報交換会(午後) 「生と性の学習」各グループ話し合い	金	校内研修日 PTA評議員会⑤	日
14	水	NO残業デー 沖特長研(八重山)	土	☆	月 1学年コース選択説明会① 教科会 ▲舎…個別(～25日) お楽しみ会
15	木	第4回定例研:校長(～日)	日	家庭の日・ファミリー読書	火 舎…交通安全教養講座⑦
16	金	少年を守る日	月	期末テスト～18日(水) 衛生委員会 教科会 ▲	水 校内駅伝大会⑤～⑦ 企画委員会 NO残業デー安全点検日
17	土	1・2生帰省日:☆ 第22回沖特音研音楽発表会 おきなわ地域教育の日	火	願書受付(1日目9:00～17:00)	木 第2回学校評議委員会10:00～11:30
18	日	家庭の日・ファミリー読書 1・2生帰舎日(15:00～) ▲	水	願書受付(2日目9:00～16:00) 安全点検日 NO残業デー 舎…不審者避難訓練	金 クリーンアップ作戦⑥ PTA評議員会⑥ 少年を守る日 舎…余暇活動
19	月	教科会	木	職員会議 舎…命の学習(3年)	土 おきなわ地域教育の日:☆ 舎…余暇活動
20	火		金	職員清掃 少年を守る日 ☆	日 家庭の日・ファミリー読書
21	水	SC来校 入学志願者募集要項説明会13:30～ 学部会 安全点検日 NO残業デー 舎…全体清掃	土	おきなわ地域教育の日	月 学部会 衛生委員会 ▲舎…全体清掃
22	木	志願前相談(予備日)	日	特別支援学校体育大会 ▲☆	火
23	金	就業体験最終日挨拶(全学年) ☆	月	勤労感謝の日	水 職員会議 SC来校 NO残業デー
24	土		火	振替休日(11月22日分)	木 個人面談 健康教室
25	日		水	志願変更申出(1日目9～17時) SC来校 NO残業デー ▲	金 2学期終業式 修学旅行保護者説明会 ☆舎…スマイル発行
26	月	就業体験事後①～⑥ 衛生委員会 ▲	木	志願変更申出(2日目9～16時) 学部会 舎…余暇活動	土
27	火	第2回「生と性の学習」授業⑤⑥(1,2年生) 舎…交通安全教養講座⑤	金	☆舎…スマイル発行	日
28	水	職員会議 SC来校 NO残業デー 舎…余暇活動	土		月
29	木	特別支援学校教育課程説明会(教頭・教諭) 職員清掃	日		火 年末年始休(～1月3日)
30	金	志願前相談最終日 いじめアンケート⑥ ☆舎…スマイル発行	月	入試委員会 重度判定(3年)10:00～ ▲	水
31	土	実習助手・寄宿舎指導員等候補者選考試験第1次試験			木

1月～3月 ▲・・・帰舎日 ☆・・・帰省日							
日	1月			2月		3月	
1	金	元日		月	分掌部会 ▲ 舎…立ち合い演説	月	分掌部会 ▲ 舎…3年生を送る会 3年保護者参観
2	土			火	2年修学旅行(～5日) 二次募集入学確約書提出期限	火	新入生オリエンテーション
3	日			水	特支技能検定 入試委員会 NO残業デー	水	入試委員会 SC来校 NO残業デー
4	月			木		木	
5	火	入試委員会 入検会議		金	3年最終日挨拶(終日) 各種委員会 ☆	金	卒業生リハ練習 学年会 舎…余暇活動
6	水	3学期始業式 身体測定 個人面談 分掌部会 健康教室 NO残業デー ▲ 舎…全体清掃		土		土	☆ 舎…余暇活動
7	木	学年会 舎…自立の取り組み(司法書士)		日		日	
8	金	学級役員任命式⑦ 各種委員会 第3回県立学校長研修会 ☆		月	3年就業体験事後(終日) 学年会 リクエスト給食月間(～3/9) ▲ 舎…3学期保護者参観(～10日) 3学期誕生会	月	企画委員会 ▲
9	土			火	3年生進路講話⑤⑥ 2年生3者面談(～12日) 第5回沖特進研 沖特長研(午後)	火	卒業式リハーサル 各種委員会 舎…3年荷物搬出～13日
10	日	人権を考える日		水	特体連駅伝大会 人権を考える日 NO残業デー 舎…舎友会役員選挙 余暇活動	水	卒業式 卒業祝賀会 人権を考える日 NO残業デー 舎…余暇活動 スマイル旅立ち号発行
11	月	成人の日		木	建国記念の日 舎…余暇活動	木	校内研修日
12	火	入試業務に係る休校(～19日)		金	P T A 評議員会⑧ 漢字検定 第6回定例研：校長(終日) ☆	金	学部会 沖特長研10：00～ 第7回定例研：校長13：00～ ☆
13	水	学力検査等(1日目) NO残業デー		土		土	
14	木	学力検査等(2日目)		日		日	
15	金	少年を守る日		月	衛生委員会 学年末テスト～17日(水) 教科会 入学確約書以外の書類提出バッチ ▲ 舎…舎友会任命式	月	教科会 ▲ 舎…全体清掃
16	土	おきなわ地域教育の日		火	進路学校見学会(13:45～企業向け) 教育支援システム運用委員会、校内ネットワーク委員会	火	体験学習(1,2年)
17	日	家庭の日・ファミリー読書		水	企画委員会 SC来校 安全点検日 NO残業デー 舎…余暇活動	水	職員会議 安全点検日 NO残業デー 舎…余暇活動
18	月	いじめアンケート 舎…立ち合い演説		木	3年生3者面談(～22日) 舎…自立の取り組み(お助けノート)	木	
19	火			金	校内研修日 第3回特支校長・教頭会研究協議会 少年を守る日 ☆	金	少年を守る日 舎…余暇活動
20	水	合格発表 企画委員会 職員清掃 安全点検日 NO残業デー ▲		土	おきなわ地域教育の日	土	春分の日 おきなわ地域教育の日 ☆ 舎…余暇活動
21	木	舎…交通安全教養講座⑧		日	家庭の日・ファミリー読書	日	家庭の日・ファミリー読書
22	金	3年就業体験事前⑥ 入学確約書提出期限 3年生就業体験保護者説明会 教科会 P T A 評議員会⑦ 舎…余暇活動 スマイル発行		月	職員清掃 ▲ 舎…余暇活動	月	衛生委員会 ▲
23	土	☆ 舎…余暇活動		火	天皇誕生日 舎…余暇活動	火	個人面談 健康教室
24	日			水	卒業前講話(3年)③④ 職員会議(卒業判定会議) 第2回学校保健安全委員会 沖知P理事会 NO残業デー 舎…交通安全教養講座⑨	水	修了式・離任式 NO残業デー ☆ 舎…荷物搬出～26日 スマイル発行
25	月	衛生委員会 学部会 3年就業体験(～2/5) 二次募集願書受付(1日目) ▲		木	送別球技大会 第3回学校評議員会10：00～11：30 舎…命の学習(3年)	木	職員清掃
26	火	二次募集願書受付(2日目) 1年生3者面談(～28日)		金	学部会 ☆ 舎…スマイル発行	金	
27	水	職員会議 二次募集面接等 SC来校 NO残業デー 舎…余暇活動		土	沖知P30周年事業	土	
28	木			日		日	
29	金	校内研修日 二次募集合格発表 ☆				月	
30	土					火	
31	日					水	

21 学校運営組織及び校務分掌

1 学校運営組織図（令和2年度）※＝分掌部主任

部	係	教諭担当者	寄宿舎連絡係
教務部 ※穰	総務（行事）	玉城 穰（担外）	照屋政也 比嘉真由美 仲間章 金城千春
	教育課程	古川 誠（副担）	
	学籍	新城聖子（担任）	
	庶務	富銘香珠世（担任）	
	入検	宮里 連（副担） 千葉八千代（副担） 仲本優子（実習教諭）	
	部活動・体育的行事	具志 修（副担）	山里和華
研究部 ※寿々子	研修	玉城寿々子（担任）	豊里さより 比嘉成希
進路指導部 ※直樹	職場開拓	宮城直樹（担外） 富田あさひ（担外） 上原真子（担外） 廣渡久代（副担）	具志堅雅代 友利光佑 照屋明美 石川祥司
	庶務	渡 園子（副担） 高良綾乃（担任） 知念育美（担任） 新里 稔（担任）	
生徒指導部 ※圭一	生徒指導	登川圭一（担外） 中原晋太郎（副担） 安次嶺めぐみ（平安山裕子）（副担） 澤岬作一（実教）	比嘉良征
	生徒会	上地章子（副担）	兼城高
図書視聴覚部 ※青山	情報	青山和裕（副担） 棚原憲太郎（担任）	安里洋介 新里直恵
	視聴覚	神田匡志（担任）	
	図書・徴収金	富間いつる（担任） 仲村友良（実習教諭）	仲間章
	司書	長堂礼奈（司書）	
環境美化部 ※香苗	環境美化・環境整備	和仁屋香苗（担任） 前津龍之介（担任） 古謝 明（実習教諭）	東嵩西誠
健康安全部 ※養教：末紗	保健	古市末紗（養教）	新城朋久
	性教育・人権・道徳	新里ツヤ子（担任）	嘉数亮 東恩納翔子
	安全	仲本桃子（担任） 仲宗根孝憲（実習教諭）	照屋美智子
	給食	伊集広子	比嘉斉子
特別支援教育部 ※達子	特別支援コーディネーター	山城達子（担外） 仲松智江（副担） 大城広美（担任）	東恩納翔子
渉外部 ※美香代	PTA・PTA会計・事務局	太田あずさ（副担） 浦崎美香代（副担） 渡平千春（実習教諭） 仲宗根孝憲（実習教諭）	金城千春
	同期会	喜納奈々子（担任）	加島宏樹
	30周年	儀間比彩子（副担）	照屋政也
舎務部 ※正志	寮務主任	饒辺正志（副担）	【寄宿舎と学部との連携】 ○庶務係 → 教務部、特別支援教育部 渉外部 ○生活係 → 生徒指導部、健康安全部 研究部 ○行事係 → 教務部 ○文化係 → 進路指導部、図書視聴覚部 ○環境保健 → 環境美化部、健康安全部 ○舎友会 → 生徒指導部、図書視聴覚部
	庶務	照屋政也 比嘉真由美 仲間章 金城千春	
	生活	比嘉良征 東恩納翔子 嘉数亮 豊里さより 比嘉成希	
	行事	安里洋介 加島宏樹 新里直恵 新本弘美	
	文化	具志堅雅代 照屋明美 友利光佑 石川祥司	
	環境保健	東嵩西誠 新城朋久 比嘉斉子 照屋美智子 大嶺敬介 砂川美華	
	舎友会	山里和華 兼城高 東江幸子 大城亘	
事務部	総括	新屋秀樹（事務長）	
	庶務服務 奨励費	玉城小由子	
	給与 人事 福利 旅費	森田真希	
	歳入歳出 備品 防音	森東俊志	
現業	用務	宮良裕子、安里直哲	

事務長
新屋秀樹

学校評議員会

校長
渡久地直哉

教頭
稲田洋一

22

②方針 ①全職員の理解協力体制のもとに、保健教育の徹底、保健管理の充実を組織的、計画的に行う。

③自らの健康を保持増進する能力や態度を育成するための保健教育の充実に努める。

学校名 沖縄県立沖縄高等特別支援学校

「保健」「理科」「家庭一般」等の年間指導に基づき指導

23. 令和2年度学校安全計画書

- 1 目標 生徒が安全な教育環境の中で教育が受けられるように、安全管理の徹底、安全教育の充実を図る。
- 2 方針 ①全職員の理解協力体制のもとに、安全管理の徹底、安全教育の充実を組織的、計画的に行う。
②安全な生活を実践する能力や態度を育成するための安全教育の充実を図る。
③日常の教育活動の随時に安全指導を行う。

沖縄県立沖縄高等学校特別支援学校												
月	4	5	6	7・8	9	10	11	12	1	2	3	
月の重点	登下校の安全について考えるよう	実習時の安全について考えるよう	プールの安全について考えるよう	夏に多い事故について考えるよう	安全な環境について考えるよう	けがの簡単な応急処置を知ろう	災害時の避難方法を身につけるよう	冬の安全について考えるよう	危険な行為について考えるよう	運動時のけがを予防しよう	一年間の安全を反省しよう	
学校行事等	始業式・入学式 新入生歓迎球技大会 救急法講習会 校外学習 スポーツテスト	家庭訪問	就業体験 校内実習 期末テスト	火災避難訓練 終業式 夏季休業	始業式 体育祭 不審者対策避難訓練	就業体験	特体連体育大会 総合防災避難訓練 期末テスト	中高特祭 終業式 冬季休業	始業式 入試 就業体験(3年)	特体連駅伝大会 送別球技大会	卒業式 修了式	
体育・職業教科等について随時指導												
教科												
安全 教育	一年 HR	自立通学指導 救急法講習会	プールのきまり	実習時の安全 プールのきまり	安全確保の方法 不審者への対応 安全な環境	通動指導 応急処置	安全な環境 安全確保の方法	冬休みの過ごし方	事故につながる危険な行為	けがの防止	安全の反省	
	二年 HR	自立通学指導 救急法講習会	プールのきまり	通動指導 プールのきまり	安全確保の方法 不審者への対応 安全な環境	通動指導 応急処置	安全な環境 安全確保の方法	冬休みの過ごし方	事故につながる危険な行為	けがの防止 修学旅行の安全	安全の反省	
	三年 HR	自立通学指導 救急法講習会	プールのきまり	通動指導 プールのきまり	安全確保の方法 不審者への対応 安全な環境	通動指導 応急処置	安全な環境 安全確保の方法	冬休みの過ごし方	通動指導 事故につながる危険な行為	けがの防止	卒業後の安全について	
安全 管理	対人管理	緊急時対応研修 (シミュレーション) 救急法講習会 防災計画の確認 部活動時の安全 緊急時捜索体制	日本スポーツ振興 センター加入 部活動時の安全	部活動時の安全	部活動時の安全 不審者対策避難訓練 防犯設備の取り扱い講習会 不審者対策訓練 部活動時の安全	部活動時の安全 応急処置	部活動時の安全 総合防災避難訓練 防災設備の取り扱い講習会	部活動時の安全	部活動時の安全	特体連駅伝大会 事前健康診断 部活動時の安全	部活動時の安全	
	対物管理	施設・設備の安全点検 プール清掃	施設・設備の安全点検	施設・設備の安全点検	施設・設備の安全点検	施設・設備の安全点検	施設・設備の安全点検	施設・設備の安全点検	施設・設備の安全点検	施設・設備の安全点検	施設・設備の安全点検	
安全 確保に関する点検	学校環境											
	学校環境											
安全 確保に関する点検	安全確保に関する点検											
	安全確保に関する点検											
PTA等 組織活動	PTA等 組織活動	保健指導部会	保健指導部会	保健指導部会	保健指導部会	保健指導部会	保健指導部会	保健指導部会	保健指導部会	保健指導部会	保健指導部会	
	PTA等 組織活動	保健指導部会	保健指導部会	保健指導部会	保健指導部会	保健指導部会	保健指導部会	保健指導部会	保健指導部会	保健指導部会	保健指導部会	

24 寄宿舍運営

(1) 寄宿舍運営の基本方針

寄宿舍の運営に当たっては、全職員の共通理解の下に基本的な生活習慣の確立及び社会自立を目標として個々の能力と特性に応じた指導を進める。同時に、より良い生活環境を整え楽しい集団生活が送れるように配慮し、学部・学級、家庭との連携を密にして社会的自立のできる人間を育成することに努める。

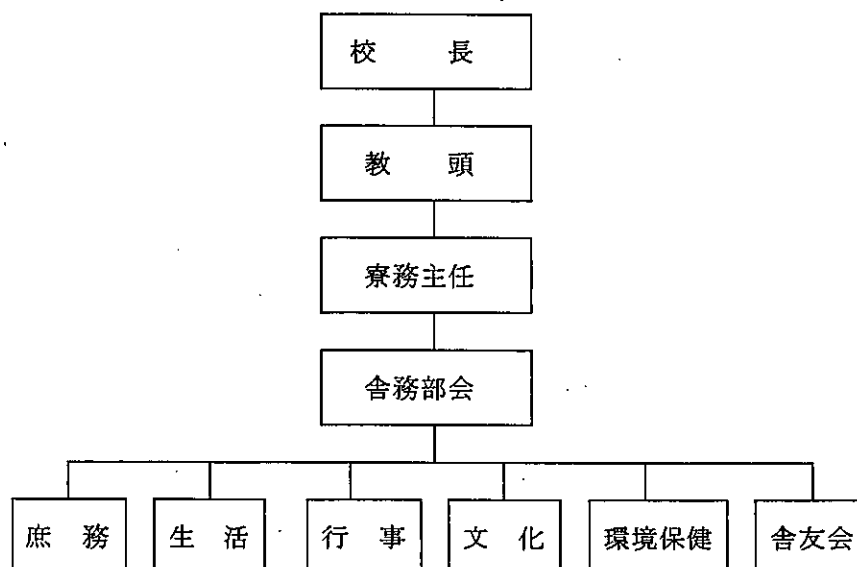
(2) 具体的指導目標

- ① 明るく素直で且つ礼儀正しい集団生活に必要な規則や約束を守る態度を養う。
- ② 日常生活に必要な望ましい生活習慣を身につけ、自分のことは自分でできる自主的態度を養う。
- ③ 自分の役割に積極的に取り組み、みんなで協力して最後までやり遂げる態度を養う。
- ④ 健全で明るい男女交際と社会的マナーを身につけ、円満な人間関係ができる態度を養う。
- ⑤ 規則正しい生活を送り自己の健康や安全の維持に適切な行動のとれる態度を養う。
- ⑥ 余暇利用の一環として余暇活動日を設け、余暇を有効に活用し楽しい寄宿舍生活が送れるようにすると共に社会性の向上に努める態度を養う。

(3) 寄宿舍運営組織

- ① 寄宿舍には寮務主任をおき舎監長を兼務する。
- ② 寮務主任は校長の監督を受け舎務に関する事項について連絡調整をする。
- ③ 寮務主任は舎務部会に出席し舎務に関し指導助言をする。
- ④ 寄宿舍には庶務係、生活係、文化係、行事係、舎友会、環境保健係をおく。
- ⑤ 庶務係は舎務に関する事項について各係との連絡調整及び寄宿舍運営に関し全体的な連絡調整を行い、必要に応じて舎務部会を召集する。

(4) 組織図



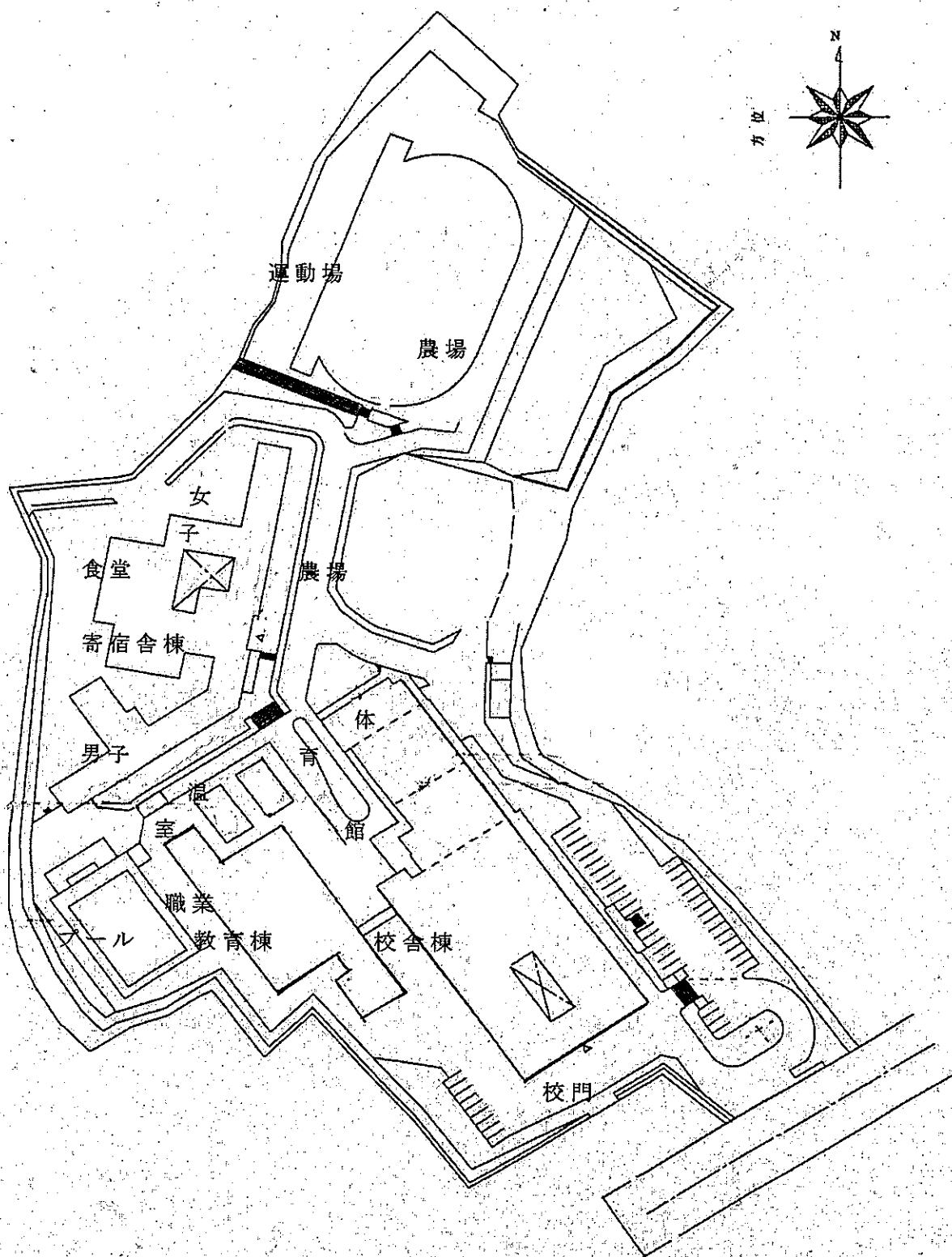
(5)「寄宿舍日課表①」

時間	平 日 (月～金)	土 曜 日	時間
午前 6:00	日 直 起 床		午前 7:00
6:30			7:30
6:45	起床・寝具の片づけ・洗面・歯みがき		7:50
7:10	清 掃 (分 担 区 域)		8:10
7:30	朝 食 準 備		8:30
8:00	朝 食 ・ 後 片 づ け		9:00
8:30	歯磨き・着替え・登校準備	部屋清掃・布団干し	9:40
8:40	朝のミーティング	余暇活動・自由時間 9:40 ～ 11:35	
	登校・学校着 ～ 学 校 ～	帰省準備(洗濯取りこみなど)	11:20
午後 12:55		昼食準備	11:30
1:40	給食・後片づけ 食堂清掃・歯みがき	昼食(舎食)・後片づけ 食堂清掃・歯みがき	11:40
	～ 学 校 ～	帰省準備(制服着替えなど)	午後 12:00
4:10	※全体マラソンは、毎週水曜日 キャリアの授業で行う。	～ 送り出し ～	12:10
5:00	部活動(月～木曜日)		
5:35	日 課 (入浴・洗濯・アイロン等)	※①第1、3週の土曜日午後 は、全員帰省し閉舎する。	
6:00	夕 食 準 備	※②自宅に帰省後は、寄宿 舎に必ず「 <u>帰省の電話連絡</u> 」 をする。	
6:30	夕 食 ・ 後 片 づ け 食堂清掃・歯みがき		
8:30	日 課 (洗濯・アイロンかけ等) 自由時間・学習会・係活動		
8:45	夜のミーティング		
9:30	学習時間 ※金・土・日・祝日は学習時間なし。		
9:45	就 寝 準 備		
	消 灯 ・ 就 寝		

「寄宿舍日課表②」

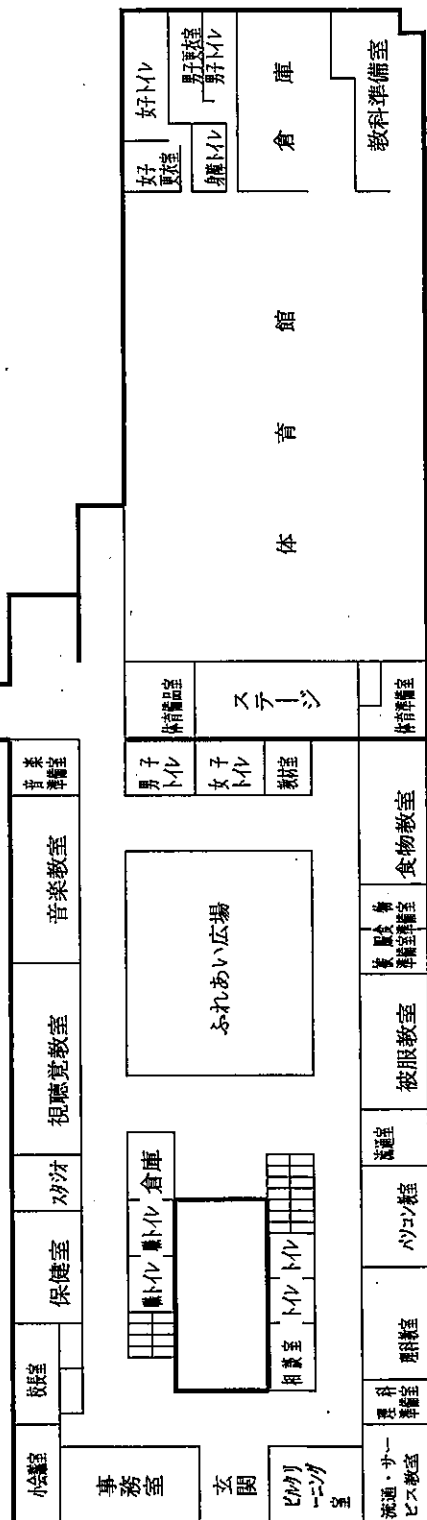
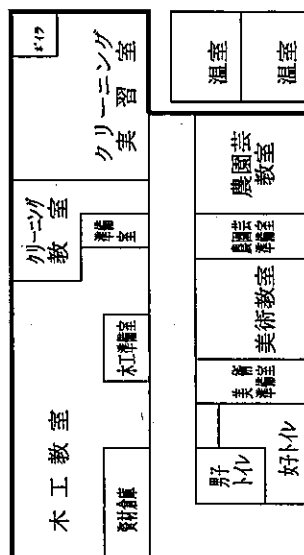
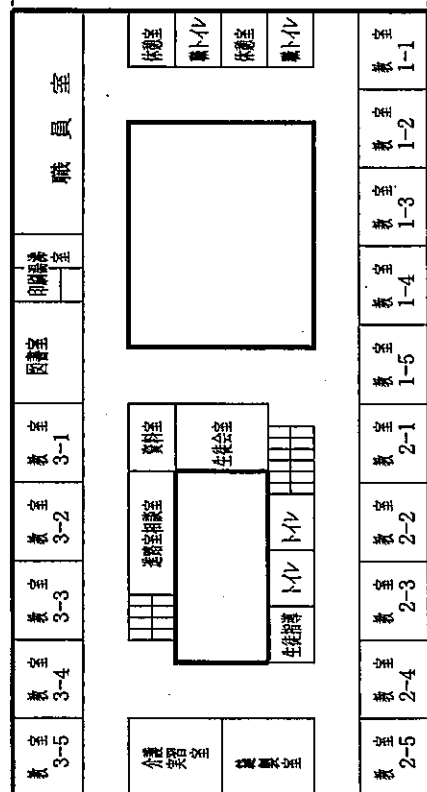
時間	祝 日	日 曜 日
午前 7:00	日 直 起 床	※①日曜日は基本的に 閉舎する。 ※②【1・2年生】 ・6月と10月に実施される 就業体験前日(日曜日)は 15～16時に帰舎する。 ・準備や体調を整え、 次の日に備える。
7:30	起床・寝具の片づけ	
7:50	洗面・歯みがき	
8:10	清 掃 (分 担 区 域)	
8:30	朝 食 準 備	
9:00	朝食・後片づけ 食堂清掃・歯みがき	
10:30	部屋清掃・布団干し	
午後 10:30	余暇活動 ・ 自由時間 10:30 ～ 12:00	
12:00	着替えなど	
12:30	昼食準備	
12:45	昼食(舎食)・後片づけ	
1:15	食堂清掃・歯みがき	
1:30	余暇活動 ・ 自由時間 1:30 ～ 3:30	
3:30	お や つ	
4:00	日 課 (入浴・洗濯・アイロンかけ等)	
5:40	夕 食 準 備	
6:00	夕 食 ・ 後 片 づ け 食 堂 清 掃 ・ 歯 み が き	
6:30	自 由 時 間	
8:30	夜のミーティング	
8:45	※③ 8:45より各棟で過ごす。 ※④ 金・土・日・祝日は、基本的に学習時間なし。	
9:30	就 寝 準 備	
9:45	消 灯 ・ 就 寝	

25 校地・校舎平面図



26 校舎配置図・校地校舎面積

(1) 校舍配置図 校舎棟2階

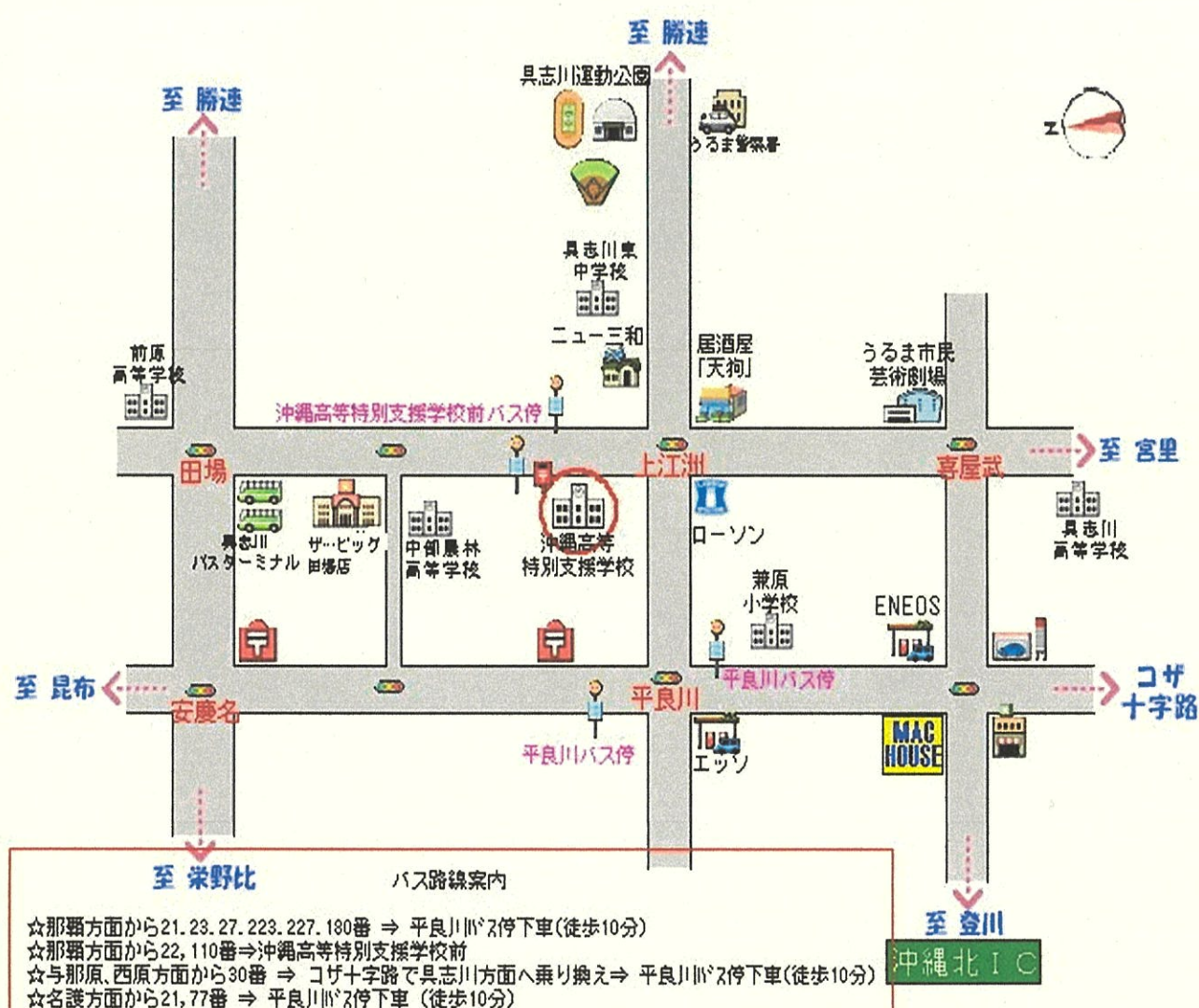


(2) 校地・校舎等面積	
① 一般校舎	29, 914 ㎡
② 職業教育棟	3, 874 ㎡
③ 体育館	1, 281 ㎡
④ 寄宿舎	864 ㎡
⑤ プール	3, 001 ㎡
⑥ 農 場	654 ㎡
⑦ 温 室	3, 860 ㎡
⑧ 運動場	240 ㎡
	4, 560 ㎡

27 歴代校長、教頭及び事務長名一覧

代	在職年度	校長名	代	在職年度	教頭名	代	在職年度	事務長名	備考
初	H2～3	真栄城徳仁	初	H2～4	大城正大	初	H2～5	波照間永紘	平成2年校章図案決定 (制作者：波照間永紘事務長) 校歌制定
2	H4～5	玉城義雄	2	H5～6	田中康一	2	H6～8	宮良亨	平成3年4月8日第1回入学式、 5月10日開校式典(開校日)
3	H6～7	宮城弘典	3	H7～10	田中康丈	3	H9～11	又吉伸子	平成4年第1回沖高養祭(沖高特祭)、 平成6年3月10日第1回卒業式
4	H8～11	仲田文雄	4	H11～12	松堂勝雄	4	H12～13	金城洋子	平成11年10月22日校訓制定 (仲田文雄校長他制定委員会)
5	H12～13	大濱克巳	5	H13～14	新川善昭	5	H14～16	田村晃	平成12年5月12日 創立10周年記念式典 校訓碑除幕式
6	H14～15	牛田勝己	6	H15～	宮城進	6	H17～19	赤嶺創錦	平成14年9月15日 南極観測船「しらせ」隊員へ 鯨業作品贈呈
7	H16～17	當山昇	7	H16～17	照屋成順	7	H20～22	安和守浩	平成17年2月 スベ・ジャクリン'ックス世界大会 フロアホッケー銀メダル
8	H18～19	塩浜康男	8	H18～20	城間律子	8	H23～24	西島小夜子	平成21年10月28日 緑化コンクール「特選」(県知事賞)
9	H20～20	知花久則	9	H21～22	仲村渠修	9	H25～27	与儀きよみ	平成21年4月1日 「高等養護学校」から 「高等特別支援学校」へ名称変更
10	H21～22	新垣ひろみ	10	H23～24	金城馨	10	H28～29	小渡靖	平成22年4月1日 中部農林・南風原分教室設置
11	H23～23	中石直木	11	H25～26	平良浩希	11	H30～R1	玉城整	平成22年11月12日 創立20周年記念式典 校訓碑除幕式
12	H24～26	與那覇広次	12	H26～27	大城麻紀子	12	R2～	新屋秀樹	平成23年 園芸コース新品種コリウス売上金を 震災復興義捐金として寄付
13	H27～29	比嘉浩	13	H27～29	新屋敷誠				平成26年4月1日 陽明分教室設置 教頭2人制開始
14	H30～R1	安里吉実	14	H28～	安里吉実				平成29年4月1日 分教室の併置校化により 教頭1人制
15	R2～	渡久地直哉	15	H30～R1	下地靖子				
			16	R2～	稲田洋一				

28 学校案内図



県立沖縄高等特別支援学校

校木：「ホルト」

(ホルトノキ科)



校章にもその葉が図案化されており、正門より望む木の風格は本校樹木の代表にふさわしい。

校花：「ベゴニア」

(シュウカイドウ科)



本校施設や校内を彩る代表的な花であり、地域からも評価が高い。花言葉も「幸福な日々」、「親切」、「丁寧」など校訓の『敬愛』を彷彿とさせる一方、年間をとおして栽培可能なことから、優しさとしぶとさを兼ね備えた花として校花に選定した。